



Excel フリー 修正事例集

Excel フリー 修正事例集

【目 次】

1. Excel フリー 修正事例集について	1
2. Excel フリー書式の修正事例集	1
1) レイアウトを変更する	1
2) タイトルなど文字を変更する	2
3) 文字のフォント／フォントサイズを変更する	2
4) 用紙サイズ、帳票の向き、倍率を変更する	3
5) 新たな項目を追加する（項目定義を使う）	6
6) セルの表示形式を変更する（和暦→西暦、罫線、0 円の時の表示・非表示）	8
7) 計算式を使う	16
3. 「印刷設定値シート」の設定方法	19
1) 印刷領域設定	19
<1> カード形式（例：注文書）	20
<2> 一覧形式（例：工事別原価管理表）	22
<3> ヘッダー明細形式①（例：工事台帳）	25
<4> ヘッダー明細形式②（例：請求書）	30
<5> 複数データ形式（例：工事情報）	37
<6> 特殊な形式①（見積書）	44
<7> 特殊な形式②（例：請負工事台帳）	51
<8> 特殊な形式③（請求書（納品書））	56
2) その他詳細設定	59
<1> グループフッターは明細の背景を使用	60
<2> グループキー変更後に改ページする	62
<3> グループキーが同じ場合には 2 行目以降のキーを空白にする	64
<4> グループキー変更後にシート切替する	66
<5> 1 シート内の制限ページ数	68
<6> フッター行の値を明細行の計算式で使用する	70
<7> 書式内で計算式、またはカラー印字を使用する	72
4. 注意事項	75
1) シート名の固定	75
2) 雛形書式の保存先	76
3) Microsoft Excel のインストール	76

登録商標・商標に関して

Microsoft/Windows/Excel/SQL Server は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、は Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の商標です。

本文中、®マークは明記しておりません。

1. Excel フリー 修正事例集について

本マニュアルでは、Excel フリー書式の具体的な修正方法を記載しています。

どっと原価シリーズ（どっと原価 NEO LT/ST/EX/クラウド/IaaS、どっと原価 3）から書式ファイルを起動する、出力設定の権限など概要的な部分に関しては、別冊「Excel フリーマニュアル（概要編）」をご確認ください。

「Excel フリーマニュアル（概要編）」は、どっと原価 NEO シリーズのものとどっと原価 3 のもの 2 パターンございます。お使いの製品にあわせてご確認ください。

2. Excel フリー書式の修正事例集

1) レイアウトを変更する

以下では、工事原価管理表のレイアウトを変更する場合を例として挙げています。

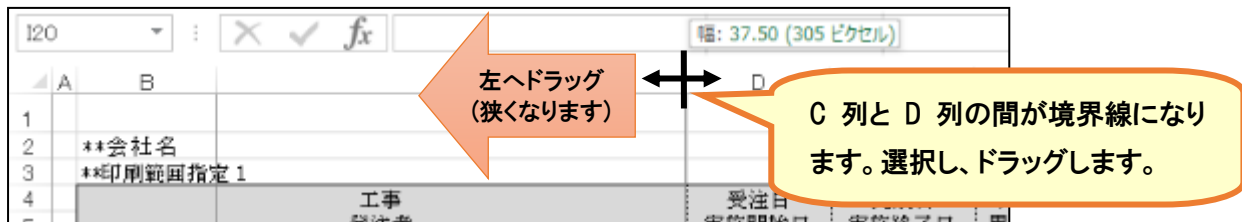
- ① 出力画面から編集したい書式ファイルを選び、「編集」を押下します。
- ② Excel フリー書式ファイルが立ち上がります。
- ③ レイアウトを変更し、上書き保存をします。

【列幅を変更する方法】

幅変更したい列の右側の境界線をドラッグすることにより、変更可能です。

例) C 列の列幅を変更する場合

C 列と D 列の間の境界線をつかんで、左へドラッグすると C 列の幅が狭くなり、右へドラッグすると C 列の幅が広がります。



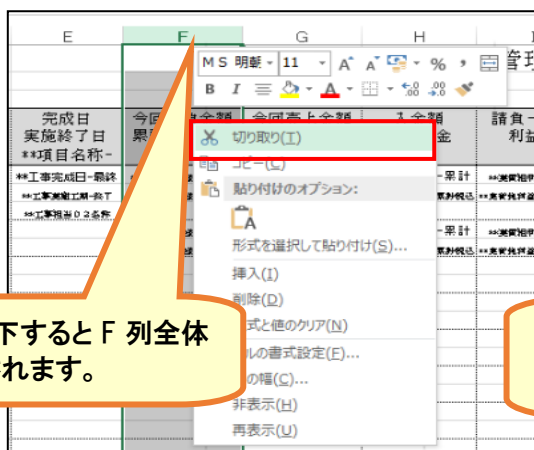
【配置を入れ替える方法】

配置変更したい行や列を切り取り、切り取ったセルの挿入を行うことで、変更可能です。

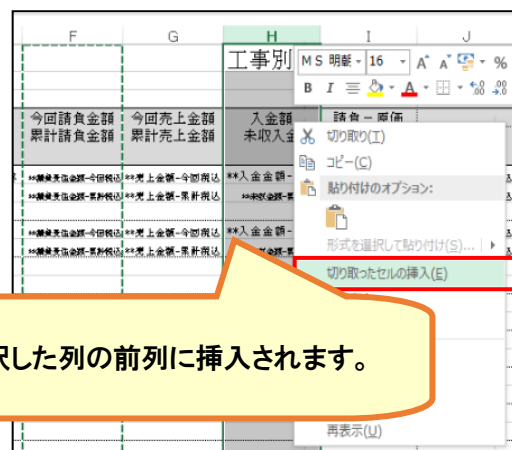
例) F 列と G 列を入れ替える場合

F 列を切り取り、H 列へ挿入します。

F 列を選択し右クリック→「切り取り」を選択



H 列を選択し右クリック→「切り取ったセルの挿入」を選択

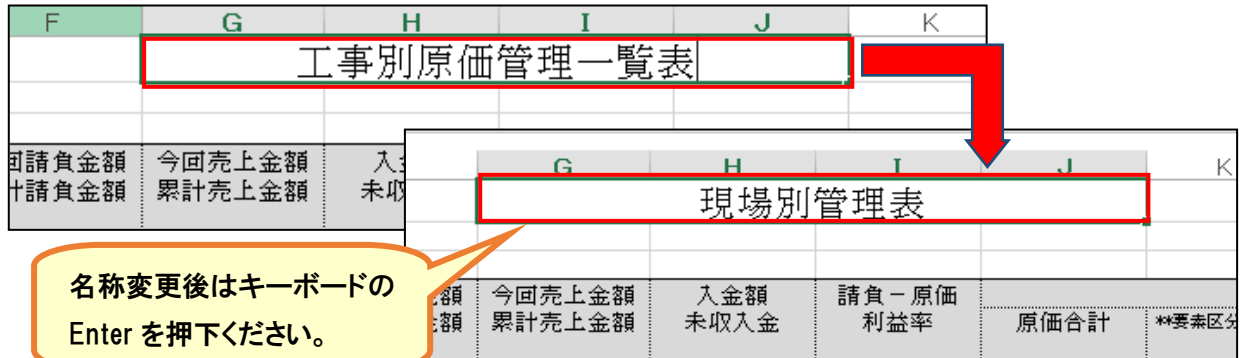


2) タイトルなど文字を変更する

以下では、工事原価管理表のタイトルを変更する場合を例として挙げています。

- ① 出力画面から編集したい書式ファイルを選び、「編集」を押下します。
- ② Excel フリー書式ファイルが立ち上がります。
- ③ 文字を変更します。

変更をしたいセルをクリックし、新たに文字を入力してください。

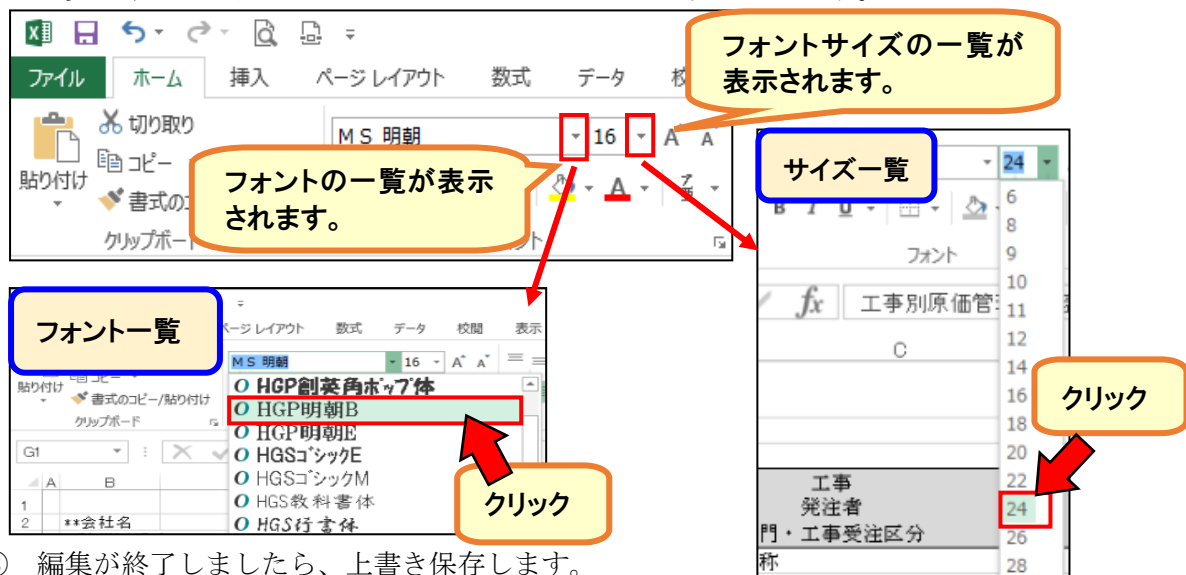


- ④ 編集が終了しましたら、上書き保存します。

3) 文字のフォント/フォントサイズを変更する

フォント/フォントサイズの変更は次のように操作します。

- ① フォント/フォントサイズの変更をしたいセルを選択します。
- ② ホームタブのフォントでフォントの変更を行います。
「▼」を押下すると、フォント/フォントサイズの一覧が表示されます。
一覧の中から選択されたフォント/フォントサイズに変更されます。



- ③ 編集が終了しましたら、上書き保存します。

4) 用紙サイズ、帳票の向き、倍率を変更する

帳票のサイズや向き、倍率等を変更します。

これらの設定はどっと原価上の出力設定または Excel フリー書式ファイルのページ設定のどちらでも変更できます。

メニュー例：[原価集計]－[原価管理表]－[工事別原価管理表]－[出力]

① 出力設定の「ページ設定」では、用紙サイズ、印刷の向き、余白の設定が行えます。

また、印刷設定では、倍率の変更が行えます。

印刷設定

プリンター: Microsoft Print to PDF

用紙種別: A3 297 x 420 mm 横

給紙方法: 自動選択

倍率: 95 %

Excel フリー設定

書式フォルダー: C:\Program Files (x86)\KDW\DotGenk

書式ファイル: V210工事別原価管理表_請負_税抜_書

出力パス: C:\Program Files (x86)\KDW\DotGenk

※税込を含まないファイル数 37、全体

項目定義: 標準モード

その他設定

印刷日付: 22/04/30

ページ設定

用紙: A

サイズ(Z): A3 297 x 420 mm

給紙方法(S): 自動選択

印刷の向き: B

縦(O)

横(A)

余白(ミリ): C

左(L): 2 右(R): 2

上(T): 15 下(B): 5

OK キャンセル

印刷設定

プリンター: Microsoft Print to PDF

紙種別: D A3 297 x 420 mm 横 1部

給紙方法: 自動選択

倍率: 95 %

【ページ設定】

A：用紙サイズを変更する⇒「原稿サイズ」、「サイズ」項目から大きさを切り替えます。

B：印刷の向きを変更する⇒「印刷の向き」項目のチェックボックスを切り替えます。

C：余白を変更する⇒「余白(ミリ)」の部分で余白を変更します。

【倍率】

D：倍率を変更する⇒出力設定画面の印刷設定-倍率を変更します。

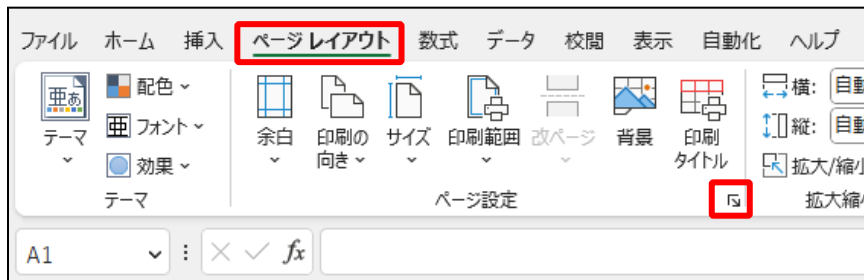
(注) 印刷設定値シート「書式内で計算式、またはカラー印字を使用する」に 1 を立てた場合は、「プリンター設定」の一部の動作が制御されます。詳しくは、[3. 2\) <7> 書式内で計算式、またはカラー印字を使用する](#) **【注意】「書式内で計算式、またはカラー印字を使用する※8」を設定時のプリンター設定の動作**をご参照ください。

【Excel 書式ファイルでのページ設定】

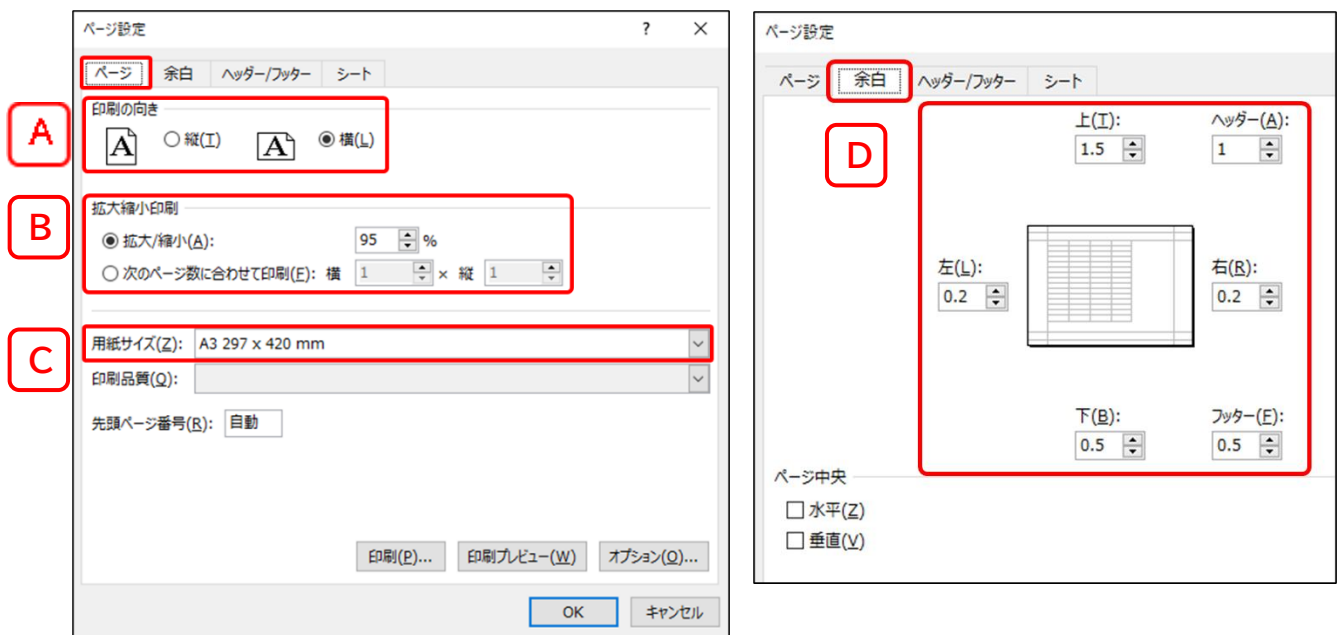
Excel 書式ファイルで書式のサイズや向きを変更する場合は、変更後にどっと原価上で書式の調整を読込む必要があります。ここでは、工事別原価管理表を例として挙げて説明します。

メニュー例：[原価集計]－[原価管理表]－[工事別原価管理表]－[出力]

- ① 出力画面から編集したい書式ファイルを選び、「編集」を押下します。
- ② Excel が立ち上がったら、工事別原価管理表の書式の「ページレイアウト」タブを選択し、ページ設定の右下の「矢印」を選択します。



- ③ ページ設定の「ページ」タブで印刷の向き、倍率、用紙サイズを変更できます。余白の変更は「余白」タブから行います。



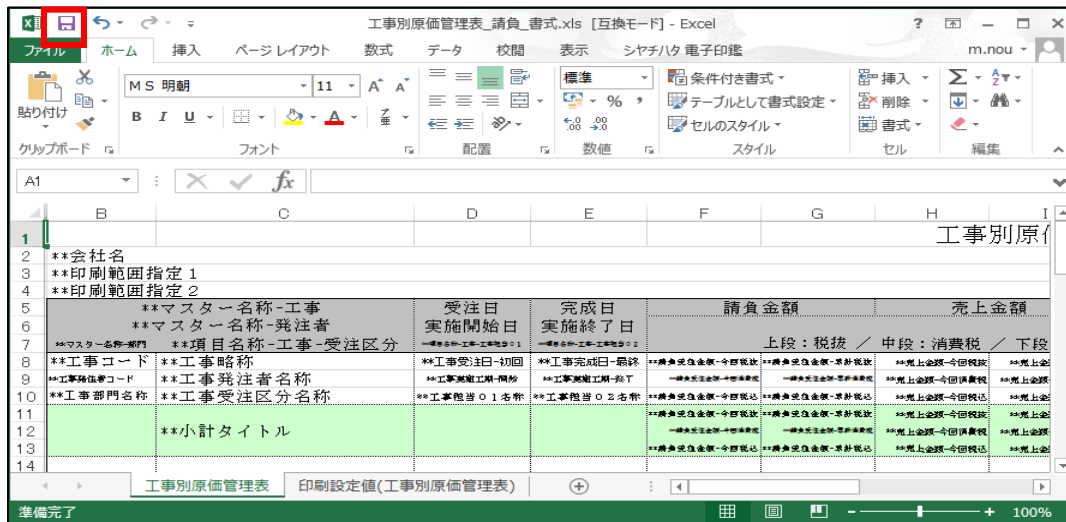
【ページ】タブ

- A : 印刷の向きを変更する⇒「印刷の向き」項目で切り替えます。
- B : 倍率を変更する⇒「拡大/縮小印刷項目の「拡大/縮小」を選択し、倍率を設定します。
- C : 用紙サイズを変更する⇒「用紙サイズ」項目からサイズを選択します。

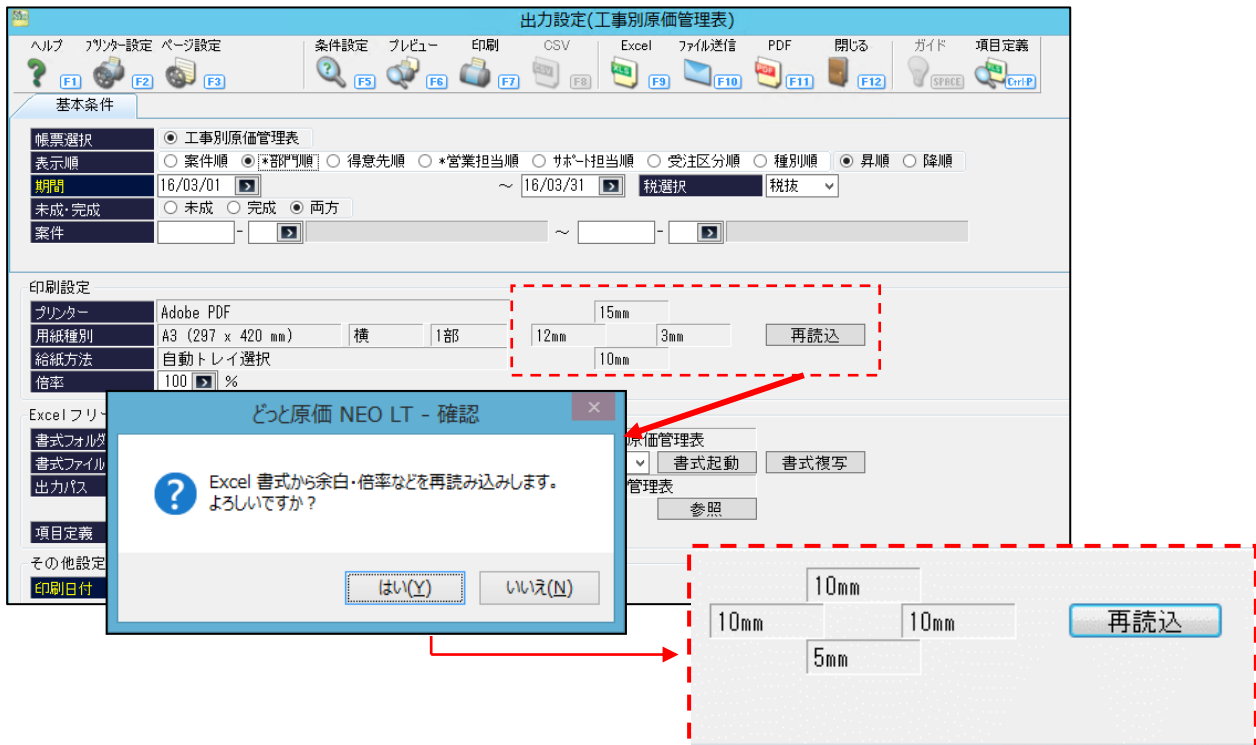
【余白】タブ

- C : 余白を変更する⇒上下左右の余白を設定します。

書式を調整したら、上書き保存を行います。



- ④ Excel 書式を閉じ、どっと原価の出力設定画面にある「再読み込み」ボタンを押下します。
 - ⑤ 再読み込み確認メッセージが表示されるので、「はい」を押下します。
- 画面上では余白の変更を確認できますが、出力サイズや倍率も変更されています。



5) 新たな項目を追加する（項目定義を使う）

表示させたい項目の「帳票項目名」を追加することで表示させることができます。

【帳票項目名に関して】

- ・帳票項目名を文字通りに書式に入力しないとデータが表示されません。
帳票項目名が長い場合、項目定義からコピーして貼り付けすることをおすすめします。「**」は半角記号、文字は全角になります。
- ・帳票項目名は原則1セルに1帳票項目名として使用してください。
- ・使用できる帳票項目名は、各書式の項目定義に記載されている帳票項目名のみにになります。

以下では、工事別原価管理表に工事の発注者のコードを表示させる方法を例として挙げています。
項目定義から明細の中に「**工事発注者コード」があります。これを表示させたいセルに入力します。

- ① 各出力の画面から編集したい帳票を選び、「書式起動」を押下します。
- ② 書式「工事別原価管理表_書式.xls」のExcelが立ち上がります。

メニュー例：[原価集計] - [原価管理表] - [工事別原価管理表] - [出力]

Excelフリー設定

書式フォルダー C:\Program Files (x86)\KDW\DotGenkaNEO\ExcelFree\原価\工事別原価管理表

書式ファイル 工事別原価管理表_書式.xls

出力パス C:\Program Files (x86)\KDW\DotGenkaNEO\Client\Temp\工事別原価管理表

※税込を含まないファイル数 11、全体ファイル数 19

書式起動 書式複写

参照

- ③ 立ち上がった書式の表示させたいセルに「帳票項目名」を貼り付けます。
- ④ 「項目定義」を押下し、項目定義から表示させたい項目を検索します。

出力設定(工事別原価管理表)

ヘルプ プリンター設定 ページ設定 条件設定 プレビュー 印刷 CSV Excel ファイル送信 PDF 開ける カレンダー **項目定義**

どっと原価 NEO LT 工事別原価管理表 項目定義

NO	帳票項目名	範囲	小計	参照メニュー	参照項目	備考
明 細 開 閉						
1	**工事コード			工事マスター	工事コード	
2	**工事親番号			工事マスター	工事コードの親番号	
3	**工事枝番号			工事マスター	工事コードの枝番号	
4	**工事名称			工事マスター	工事名(全角50文字)	
5	**工事略称			工事マスター	工事略称(全角15文字)	
6	**工事フリガナ			工事マスター	工事フリガナ	
7	**工事属性区分			工事マスター	属性区分	
8	**工事属性区分名称			工事マスター	属性区分名称	
9	**工事場所1			工事マスター	工事場所1行目(全角20文字)	

Ctrl キー+F を押すことで表示したい項目を検索できます。

- ⑤ 表示させたいセルに帳票項目名を入力します。

	A	B	C	D	E
1					
2		**会社名			
3		**印刷範囲指定 1			
4		工事 発注者 部門・工事受注区分		受注日 実施開始日	完成日 実施終了日
5				**項目名称-工	**項目名称-工
6				**工事受注日-初回	**工事完成日-最終
7		**工事コード	**工事略称	**工事実施工期-開始	**工事実施工期-終了
8		**工事発注者コード		**工事担当 〇 1 名称	**工事担当 〇 2 名称
9		**工事部門名称			
10					
11		**小計タイトル			

表示させたいセルに
帳票項目名を入力します

- ⑥ 帳票項目名の入力後、Excel を上書き保存します。

- ⑦ プレビューで確認すると、発注者コードが表示されます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1										
2		どっと								
3		『表示順』								
4										
5										
6										
7		D2001001-00	京道 1 5 号線道路改良工事	28/10/06	27/03/31	42,120,000	1,080,000	0	16,834,537	25,185,463
8		00000105	(株) 土津戸土木	28/10/06	27/05/20	42,120,000	1,080,000	1,080,000	40.21%	25,185,463
9		土木部	官庁下請工事	鈴木 慎一郎	林 健二			0		
10		D2001002-00	豊頃川改修護岸 2 工区	28/08/20	27/06/30	25,920,000	0	0	25,768,116	151,884
11		00000101	東川建設 (株)	28/10/01	27/06/20	25,920,000	0	0	99.41%	151,884
12		土木部	官庁下請工事	鈴木 慎一郎	柴田 久雄					

発注者コードが表示されます

- ⑧ 帳票項目名を追加する際、帳票によっては複数のシートに分かれている場合があります。シート毎に帳票項目名を追加してください。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X
1																								
2																								
3																								
4																								
5																								
6																								
7																								
8																								
9																								
10																								
11																								
12																								
13																								
14																								
15																								
16																								
17																								
18																								
19																								
20																								

6) セルの表示形式を変更する（和暦→西暦、罫線、0 円の時の表示・非表示）

Excel フリーの帳票では、Excel の機能を利用して表示形式を変更することができます。

【西暦表示、和暦表示の切り替え方法】

日付の表示で西暦/和暦の表示を切り替える場合は、セルの書式設定から変更が可能です。

以下では、請求書を例として挙げています。

例) 「ご請求締日」の表示を西暦表示から和暦表示に切り替える場合

	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S
1	請求書									
2									どっと建設 株式会社	
3									〒 921-8022	
4									戸都県土津戸市弦華町 5	
5									6 番 7	
6									TEL 076-291-9191	
7									FAX 076-291-9192	
8									ご請求締日	ご請求No.
9									2014/11/30	594
10									繰越残高	今回売上額
11									0	1,000,000
12										今回調整額
13										0

「ご請求締日」の表示を西暦(2014/11/30)から和暦(H26.11.30)に変更します。

- ① 出力画面から編集したい帳票の Excel フリー書式ファイルを選択し、「書式起動」を押下します。

メニュー例：[請求/入金] — [請求処理] — [出力]

出力設定(請求処理)

ヘルプ F1 プリント F2 ページ設定 F3 条件設定 F5 プレビュー F6 印刷 F7 CSV F8 Excel F9 ファイル送信 F10 PDF F11 開じる F12 電卓 SFREE Ctrl+P 項目定義

基本条件

帳票選択 ☐ 請求一覧表 ☒ 請求書

区分別 ☒ 請求先別 ☐ 工事別

表示順 ☒ 工事順 ☐ 日付順 ☐ 伝票番号順 ☒ 昇順 ☐ 降順

請求先締日 31 日

期間 26/11/01 ~ 26/11/30

請求番号 ~

請求先 ~

請求先区分 ~

未成・完成 ☐ 未成 ☐ 完成 ☒ 両方

工事 ~

印刷設定

プリンター Adobe PDF

用紙種別 A4 横 1部

給紙方法 自動

倍率 100 %

Excel フリー設定

書式フォルダー C:\Program Files (x86)\KDW\DotGenkaNEO\ExcelFree\見込請求\請求書(請求先別)

書式ファイル 請求書(請求先別)書式.xls

出力パス C:\Program Files (x86)\KENDWEB\DotGenkaNEO\client\Temp\請求書(請求先別)

書式起動 書式複写

印刷日付 26/11/30

出力対象 ☐ 未出力 ☐ 出力済 ☒ 全て

☒ 出力済にする ☒ Excel ☒ 印刷 ☒ PDF 全選択 全解除

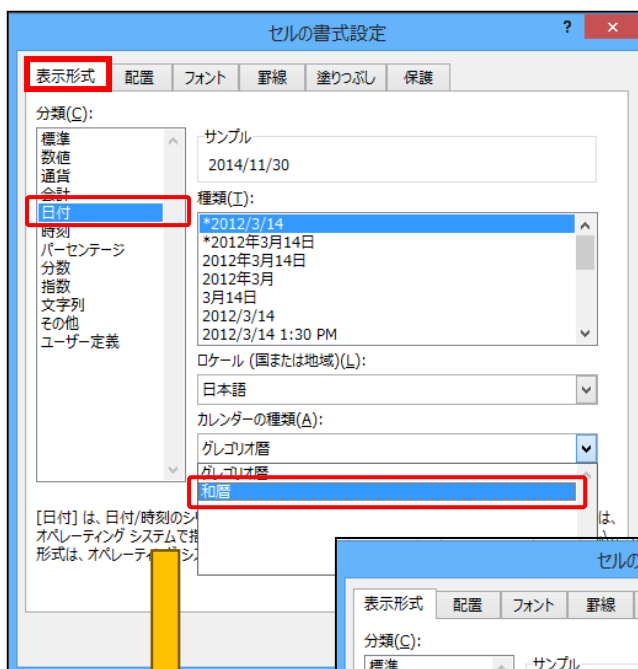
請求先締日を入力します。

- ② 立ち上がった Excel フリー書式ファイルで、変更対象となるセルを選択し右クリック→「セルの書式設定」を選択します。

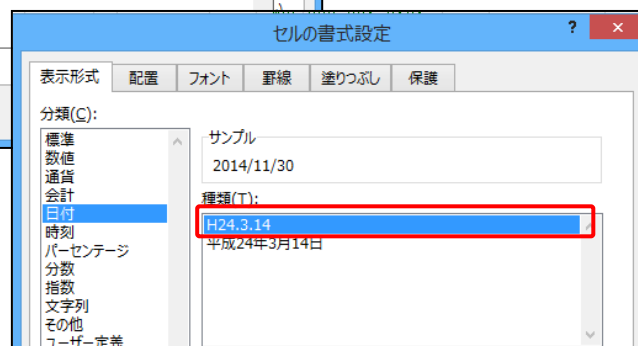


左図の場合、M9 のセルが変更対象となるので、M9 を選択した状態でセルの書式設定を行います。

- ③ [表示形式]タブを開きます。



「分類」で「日付」、「カレンダーの種類」で「和暦」を選択し、「種類」で表示させたい形式を選択します。

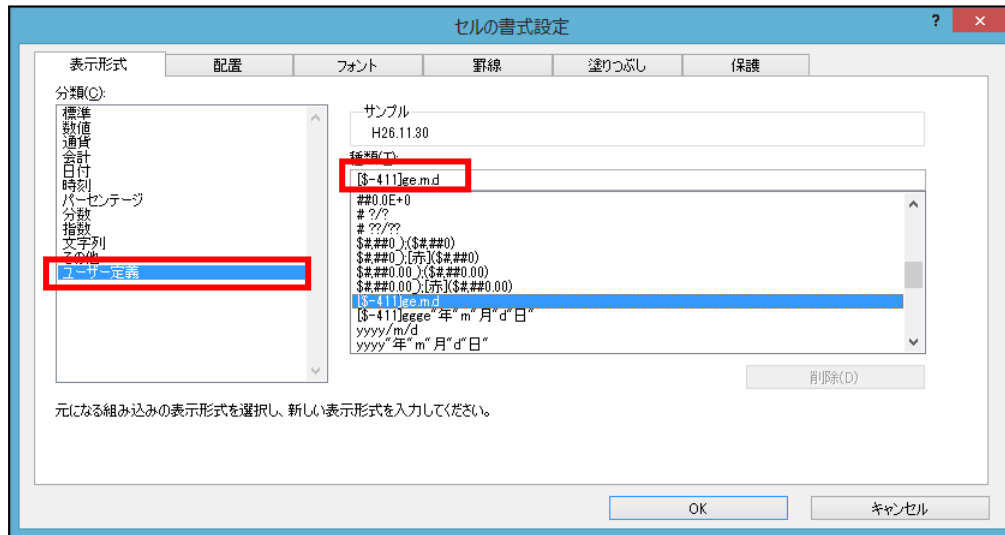


Excel2007 以前の場合は、次のように行います。

(Excel2007 以前の場合)

分類でユーザー定義を選択し、種類を一覧から選択または入力して、「OK」を押下します。

種類	出力例
[\$-411]ge.m.d	H26.11.30
[\$-411]ggge"年"m"月"d"日"	平成 26 年 11 月 30 日



- ④ 「OK」を押下し、「セルの書式設定」画面を閉じます。

書式を上書き保存しましたら、次回出力時には「ご請求締日」の表示が和暦表示になります。

請求書				PAGE: 1	
どっと建設 株式会社					
〒 921-8022					
戸都県土津戸市弦華町 5 丁目					
6 番 7 号					
TEL 076-291-9191					
FAX 076-291-9192					
00000105					
ご請求締日		ご請求No.		担当者	
H26.11.30		594		山口 明夫	
繰越残高		今回売上額		今回ご請求額	
0		1,000,000		1,080,000	
		今回調整額		消費税等	
		0		80,000	

【0円明細の非表示方法】

数量や金額など、数字が0となる場合には数字の表示を行いたくない場合、セルの書式設定から変更が可能です。

以下では、請求書を例として挙げています。

例) 単価が0円の場合、明細に「0」の表示をさせたくない場合

以下では、請求書を例として挙げています。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X
1																								
2																								
3																								
4																								
5																								
6																								
7																								
8																								
9																								
10																								
11																								
12																								
13																								
14																								
15																								
16																								
17																								

単価「0.0」を非表示に変更します。

- ① 出力画面から編集したい書式を選択し、「書式起動」を押下します。

メニュー例：[請求/入金] — [請求処理] — [出力]

出力設定(請求)

ヘルプ ファンクション設定 ページ設定 条件設定 プレビュー 印刷 CSV Excel ファイル送信 PDF 閉じる 電卓 項目定義

基本条件

帳票選択 ☐ 請求一覧表 ☒ 請求書

区分別 ☒ 請求先別 ☐ 工事別

表示順 ☒ 工事順 ☐ 日付順 ☐ 伝票番号順 ☒ 昇順 ☐ 降順

請求先締日 31 日

期間 26/11/01 ~ 26/11/30

請求番号 ~

請求先 ~

請求先区分 ~

未成・完成 ☐ 未成 ☐ 完成 ☒ 両方

工事 ~

印刷設定

プリンター Adobe PDF

用紙種別 A4 横 1部 10mm 10mm 0mm 再読込

給紙方法 自動 0mm

倍率 100 %

Excelフリー設定

書式フォルダー C:\Program Files (x86)\KDW\DotGenkaNEO\ExcelFree\見積請求\請求書(請求先別)

書式ファイル 請求書(請求先別)書式.xls 書式起動 書式複写

出力パス C:\Program Files (x86)\KENDWEB\DotGenkaNEO\client\Temp\請求書(請求先別) 参照

印刷日付 26/11/30

出力対象 ☐ 未出力 ☐ 出力済 ☒ 全て

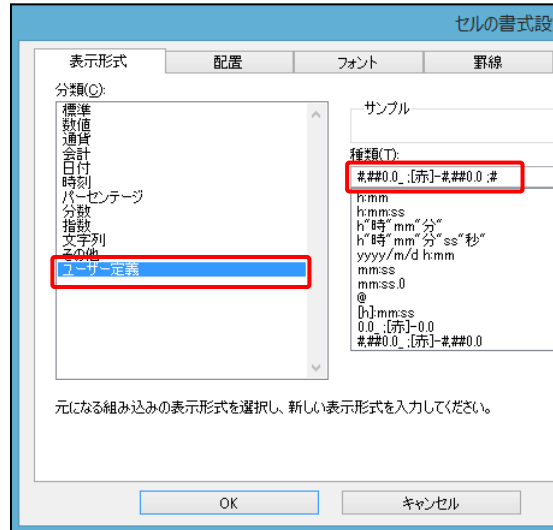
☒ 出力済にする ☒ Excel ☒ 印刷 ☒ PDF 全選択 全解除

請求先締日を入力します。

- ② 立ち上がった書式で、単価が表示されるセルをすべて選択し右クリック→「セルの書式設定」を選択します。



左の書式の場合、R14～S33 のセルが変更対象となるので、R14～S33 のセルをすべて選択した状態でセルの書式設定を行います。



- ③ [表示形式]タブを開きます。

「分類」で「ユーザー定義」を選択し、「種類」に直接「#,##0.0 ;[赤]-#,##0.0 ;#」と入力します。

※数値の表示形式は「(+の値の書式) ; (-の値の書式) ; (ゼロの場合の書式)」となります。

- ④ 「OK」を押下し、「セルの書式設定」画面を閉じます。

書式を上書き保存しましたら、次回出力時には単価の 0 円は非表示になります。

請求書										PAGE: 1
〒100-0013 土津戸市西5条南35					どっと建設 株式会社 〒921-8022 戸都県土津戸市弦華町5丁目 6番7号					
株式会社 土津戸土木					御中					
					00000105 TEL 076-291-9191 FAX 076-291-9192					
ご請求締日		ご請求No.		担当者						
H26.11.30		594		山口 明夫						
前回ご請求額	今回ご入金額	入金調整額	繰越残高	今回売上額	今回調整額	消費税等	今回ご請求額			
0	0	0	0	1,000,000	0	80,000	1,080,000			
No/日付	項目名/品名			数量	単位	単価	金額	入金額		
26/11/10	平成26年度地域総合整備事業 県土幹線15号線道路改			1.0	式		1,000,000			
	《工事計》					(税抜)	1,000,000			
						(消費税)	80,000			

【罫線種類の統一方法】

「Excel フリー書式では罫線を細線で引いているのに、出力すると太線になってしまう」、などの現象が起きた場合、セルの書式設定から罫線を引きなおすことで罫線の統一が可能です。

以下では、工事別原価管理表を例として挙げています。

例) 明細の罫線を細線で統一する場合

4	工事	受注日		
5	発注者	実施開始日	実施者	
6	部門・工事受注区分	営業担当者		
7	D2001001-00 県道 1 5 号線道路改良工事	26/10/06		
8	00000105 (株) 土津戸土木	26/10/06	27/01/20	42,120,000
9	土木部 官庁下請工事	鈴木 慎一郎	林 健二	
10	D2001002-00 豊頃川改修護岸 2 工区	26/09/26	27/08/30	25,920,000
11	00000101 東川建設 (株)	26/10/01	27/06/20	25,920,000
12	土木部 官庁下請工事	鈴木 慎一郎	柴田 久雄	
13	K2002001-00 甲央駅南新築工事	26/09/25	27/03/31	55,080,000
14	00001021 木村不動産 (株)	26/10/01	27/02/28	55,080,000
15	建築部 民間元請工事	沢井 茂喜	奥村 健	
16	K2002002-00 湯歌町 多目的ボール工事	26/10/14		108,000,000
17	00000104 弦下郡土木事務所	26/10/22	27/10/30	108,000,000

罫線を細線で統一します。

- ① 出力画面から編集したい書式を選択し、「書式起動」を押下します。

メニュー例：[原価集計] - [原価管理表] - [工事別原価管理表] - [出力]

ヘルプ F1 ツール設定 F2 ページ設定 F3

基本条件

帳票選択 ☒ 工事別原価管理表

表示順 ☐ 案件順 ☒ *部門順 ☐ 得意先順 ☐ *営業担当順 ☐ サポート担当順 ☐ 受注区分順 ☐ 種別順 ☒ 昇順 ☐ 降順

期間 16/03/01 ~ 16/03/31 税選択 税抜

未成・完成 ☐ 未成 ☐ 完成 ☒ 両方

案件 - ~ -

印刷設定

プリンター Adobe PDF

用紙種別 A3 (297 x 420 mm) 横 1部 12mm 15mm 3mm 再読込

給紙方法 自動トレイ選択 10mm

倍率 100 %

Excel フリー設定

書式フォルダー C:\Program Files (x86)\ドット原価NEO\ExcelFree\原価\工事別原価管理表

書式ファイル 工事別原価管理表_書式.xls 書式起動 書式複写

出力パス C:\Program Files (x86)\ドット原価NEO\Client\Temp\工事別原価管理表 参照

※税込を含まないファイル数 11、全体ファイル数 19

項目定義 拡張モード

その他設定

印刷日付 18/09/05

- ② 立ち上がった書式で、明細の 1 行目のセルをすべて選択し右クリック→「セルの書式設定」を選択します。

下の書式の場合、B7～P19 のセルが対象となるので、B7～P19 をすべて選択した状態でセルの書式設定を確認します。

明細 1 行目

セルの書式設定(E)...

- ③ [罫線]タブを開きます。

セルの書式設定

罫線

極細線(参考)

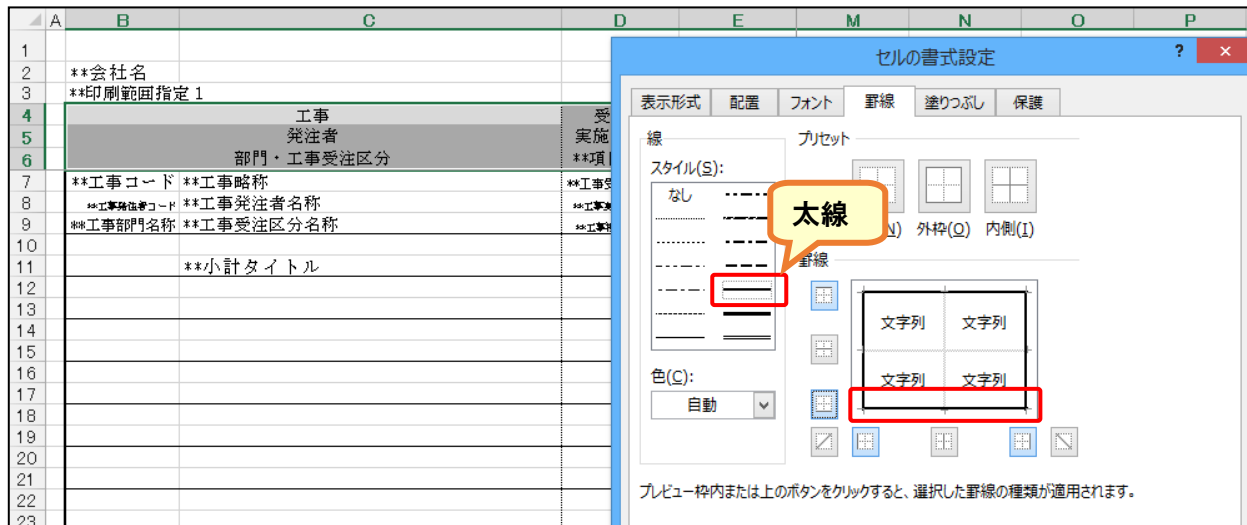
細線

Excel フリー印刷では、明細部分の 1 行目のセルの書式（罫線含む）をコピーして 2 行目以降を作成しています。

そのため、左のように明細部分 1 行目の上線が太線の場合、2 行目以降も上線が太線になってしまいます。

この場合、上線を細線に引き直すことで、すべての明細で罫線を細線に統一することができます。

- ④ このままですと、ヘッダーと明細の境界線が細線の状態となるため、ヘッダーの下線を「セルの書式設定」で太線に戻します。



- ⑤ 「OK」を押下し、「セルの書式設定」画面を閉じます。
- ⑥ 書式を上書き保存します。

次回出力時には明細の罫線が細線で統一された状態で出力されます。

7) 計算式を使う

Excel の計算式や関数式を使い、帳票項目にない項目を表示することができます。

ここでは、工事別原価集計表に受注残を表示させる例を挙げて説明します。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
1															
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
37															
38															
39															

N 列:売上金額と O 列得意先略称の間に
受注残高を表示させます。

受注残高 = 累計請負金額 - 請負完成金額(完成日が登録されている請負金額)

工事		02001001		00		県道15号線道路改良工事		請負税抜金額		請負消費税額		請負税込金額			
								39,000,000		3,120,000		42,120,000			
基本情報1		基本情報2		請負情報		予算実績		入金予定		JV工事		グループ権限		労災保険	
受注日		契約日		契約工期(開始)		契約工期(終了)		完成予定日		引渡日		完成日		税処理	
当初		26/10/06		26/10/06		27/01/31						27/03/31		1 外税	
追加		26/11/30		26/10/06		27/01/31								1 外税	

① N 列と O 列の間に列を挿入し、書式を修正します。

挿入された列

O→P 列に移動

	J	K	L	M	N	O	P
日)							
							**
							**印刷日
6	直接合計	売上直接	売上間接	売上小計	売上金額	受注残	得意先略称
	※※原価金額-価格今回税抜-直接費	※※原価金額-価格今回税抜-間接費	※※原価金額-価格今回税抜-間接費	※※原価金額-価格今回税抜-間接費	※※原価金額-価格今回税抜-間接費	※※請負完成金額-累計税抜	※※工事発注者名称

② 計算式を作成します。

①の書式において、受注残高を出すための「請負完成金額」は売上として書式内に表示されていますが、「累計請負金額」は書式に作られていません。

「累計請負金額」を書式内に含める場合は新たに列を作成し帳票項目を割り当てます。

ここでは、この金額を書式内に含めない場合で説明します。

③ 以下のように書式外の列に計算式に使う帳票項目を挿入します。

ここでは、受注残を出すため「累計請負金額」にあたる帳票項目を割り当てます。

	N	O	P	Q	R
1					
2					
3			**頁		
4			**印刷日付		
5	売上金額	受注残	得意先略称		
6	**請負完成金額-累計税抜		**工事発注者名称	**請負受注金額-累計税抜	

④ 書式内に挿入した列の明細の開始行のセルに計算式を入力します。

ここでは、O6セルに[=Q6-N6]という計算式になります。

N	O	P	Q	R
		**頁		
		**印刷日付		
売上金額	受注残	得意先略称		
**請負完成金額-累計税抜	=Q6-N6	**工事発注者名称	**請負受注金額-累計税抜	

⑤ 書式外に帳票項目を割り当てた列を非表示にします。

「Q」の上で右クリックし、「非表示」をクリック

「Q」列が非表示

Excel フリー書式では、Q6 セル、N6 セルに文字列が入っているため、エラー値が表示されますが、この状態でOKです。

P	Q	O	P	R	S
**頁					
**印刷日付					
先略称					
者名称	**請負受注金額	受注残	得意先略称		
		#VALUE!	**工事発注者名称		

- ⑥ 印刷設定値シートの「書式内で計算式、またはカラー印字を使用する」という項目に、「1」を入力してください。その後、上書き保存します。

書式内で計算式、またはカラー印字を使用する※8		1
工事経歴書	印刷設定値(工事経歴書)	+

- ⑦ Excel 上で確認すると以下のように表示されます。

工事別原価集計表（受注日）															
テスト会社														Page. 1	
『表示順:工事順』『昇順降順:昇順』『期間:26/03/01～27/03/31』『売上区分:受注額』『売上基準:進行基準対応』														26/11/21	
			当月発生原価						当月売上原価						
工番	枝	件名	材料費	労務費	仮設機械	外注費	直接経費	給与等	直接合計	売上直接	売上間接	売上小計	売上金額	受注残	得意先略称
D2001001-00		県道15号線道路改良工事	18,432,815	988,210	985,907	5,038,444	4,144	2,763	23,432,283			23,432,283	34,000,000	5,000,000	(株)土津戸土木

(注) 印刷設定値シート「書式内で計算式、またはカラー印字を使用する」に1を立てた場合は、「プリンター設定」の一部の動作が制御されます。詳しくは、[3.2\) <7> 書式内で計算式、またはカラー印字を使用する](#) **【注意】「書式内で計算式、またはカラー印字を使用する※8」を設定時のプリンター設定の動作**をご参照ください。

3. 「印刷設定値シート」の設定方法

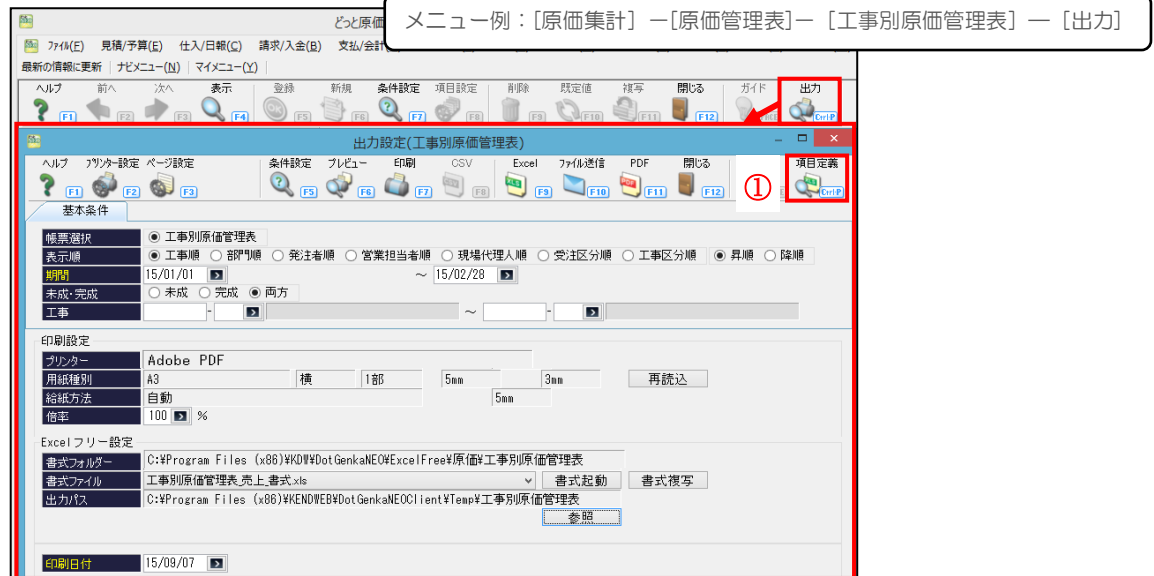
1) 印刷領域設定

【帳票の印刷タイプ】

どっと原価の各帳票は、ヘッダー・明細・フッターとレイアウトが分かれている書式やヘッダー部分のみの書式など印刷タイプが異なります。それぞれの印刷タイプごとにヘッダーの行数、明細の開始行や明細数などの印刷設定値を合わせます。

各書式の印刷タイプは、項目定義の印刷設定部分に表示されています。

① 出力する帳票を選び、項目定義を立ち上げます。



② 印刷設定欄には印刷タイプほか、設定値を合わせるために必要な情報が表示されています。

どっと原価 NEO LT 工事別原価管理表 項目定義					
NO	帳票項目名	範囲	小計	参照メニュー	参照項目
	明細	開閉			
	その他(頁など)	開閉			
	その他(マスター名称など)	開閉			
	印刷設定	開閉			
	印刷タイプ	一覧形式			
	グループフッター	あり			
	使用する印刷領域	1			
	グループキー	工事コード			

印刷タイプ	書式の形式です。次頁より各印刷タイプ設定方法を説明します。【p.20-51 参照】
グループフッター	グループの小計、特定の期間計を表す行です。書式によってグループフッターの有無が異なります。【<3>ヘッダー明細形式①（例：工事台帳） p.25 参照】
使用する印刷領域	出力時に引用するデータ領域の数を表します。 【<3>ヘッダー明細形式①（例：工事台帳） p.25 参照】
グループキー	明細に表示される対象となる項目を表します。 【<4>ヘッダー明細形式②（例：請求書） p.30 参照】

<1> カード形式 (例：注文書)

カード形式は、ヘッダー部分のみから構成される帳票です。ここでは注文書を例に説明します。
注文書には、初期値として注文書、注文書控、注文請書の各書式シートが用意されており、このシートごとに印刷設定値のシートを持っています。

《書式シート》

開始行:1行目

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	
1	注文書																												**発注-発注日Ex	
2																														
3																														
4																														
5	〒 **業者郵便番号																													
6	**業者住所 1																													
7	**業者住所 2																													
8																														
9	**業者名称 1																													
10	**業者名称 2																													
11	**業者敬称																													
12																														
13	下記の通り注文いたしますから、お引き受けの際は別紙注文請書をご提出下さい。																													
14	なお、注文内容内訳は別紙のとおりです。下請負契約の場合、この注文書に記載																													
15	のない条件については、工事下請(基本)契約約款の定めによります。																													
16	ただし、立替払いなどがあるときは、工事支払金と相殺することがあります。																													
17																														
18																														
19	工事番号		**工事コード		注文No		支払基準/支払条件																							
20					**発注-注文番号																									
21	**マスター名称-工事		**工事名称		請負金額(税込み)		**発注-発注条件 0 1																							
22					**発注-金額-税込		**発注-発注条件 0 2																							
23	発注内容		**発注-発注内容		請負金額(税抜き)		**発注-発注条件 0 3																							
24					**発注-金額-税抜		**発注-発注条件 0 4																							
25	工事場所		**工事場所 1		消費税		**発注-発注条件 0 5																							
26					**発注-金額-消費税		**発注-発注条件 0 6																							
27	工 期		**発注-工期-開始Ex ~ **発注-工期-終了Ex		請求締日		支払日		**発注-発注条件 0 7																					
28	納 期		**発注-納期Ex		**発注-請求締切		**発注-支払期		**発注-発注条件 0 8																					
29																														
30																														
31																														
32																														
33																														
34																														

①

ページヘッダー
行数:34 行

注文書

注文書控

注文請書

印刷設定値(注文書)

印刷設定値(注文書控)

印刷設定値(注文請書)

+

書式シート

「注文書」書式シート
に対応する印刷設定値シート

- ① 加工する場合は、印刷設定値シート『印刷設定値(フォーム名)』の「ページヘッダー」に開始行と表示したい行数を入力します。

【ページヘッダーとは】

毎ページ出力するヘッダー部分の設定になります。

ページが複数にわたる場合も、こちらに設定したヘッダーは全ページ出力されます。

《印刷設定値シート》

	A	B	C	D
1	セクション	詳細	印刷領域1	
2	ページヘッダー	開始行		1
3		行数		34
4	レポートヘッダー	開始行		
5		行数		
6		2頁目以降※1	開始行	
7			行数	
8		グループヘッダー	開始行	
9			行数	
10		奇数行	開始行	
11		偶数行	開始行	
12		行数		
13		グループフッター	開始行	
14			行数	
15	レポートフッター	開始行		
16		行数		
17	ページフッター※2	開始行		
18		行数		
19	グループフッターは明細の背景を使用※3			
20	グループキー変更後に改ページする※4			
21	グループキーが同じ場合には2行目以降のキーを空白にする			
22	グループキー変更後にシート切替する※5			
23	1シート内の制限ページ数※6			
24	フッター行の値を明細行の計算式で使用する※7			
25	書式内で計算式、またはカラー印字を使用する※8			
26	ヘッダー部の 特殊明細出力	明細ブロック領域	領域の開始行	
27			領域の開始列	
28			領域の列数	
29		ヘッダー	行数	
30		明細	1レコードの行数	
31		フッター	開始行	
			行数	

書式シート

「注文書」書式シート
に対応する印刷設定値シート

- ② 設定が完了したら書式を保存します。Excel では以下のように出力できます。

《出力イメージ》

1	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC
2																													
3																													
4																													
5																													
6																													
7																													
8																													
9																													
10																													
11																													
12																													
13																													
14																													
15																													
16																													
17																													
18																													
19																													
20																													
21																													
22																													
23																													
24																													
25																													
26																													
27																													
28																													
29																													
30																													
31																													
32																													
33																													
34																													

工事別原価管理表には、初期値として工事別原価管理表の書式シートとこの書式に対する印刷設定値のシートを持っています。

①

②

「工事別原価管理表」書式シート
に対応する印刷設定値シート

③

工事別原価管理表の場合、シート名は『工事別原価管理表』となっています。

《印刷設定値シート》

	A	B	C	D
1	セクション	詳細	印刷領域1	
2	ページヘッダー	開始行	1	
3		行数	7	
4		開始行		
5	レポートヘッダー	行数		
6		2頁目以降※1	開始行	
7			行数	
8		グループヘッダー	開始行	
9			行数	
10	明細	奇数行	開始行	8
11		偶数行	開始行	
12		行数	3	
13		グループフッター	開始行	11
14			行数	3
15	レポートフッター	開始行	65	
16		行数	3	
17	ページフッター※2	開始行	68	
18		行数	1	
19	グループフッターは明細の背景を使用※3			
20	グループキー変更後に改ページする※4			
21	グループキーが同じ場合には2行目以降のキーを空白にする			
22	グループキー変更後にシート切替する※5			
23	1シート内の制限ページ数※6			
24	フッター行の値を明細行の計算式で使用する※7			
25	書式内で計算式、またはカラー印字を使用する※8			
26	ヘッダー部の 特殊明細出力	明細ブロック領域	領域の開始行	
27			領域の開始列	
28		ヘッダー	行数	
29			開始行	
30		明細	1レコードの行数	
31			明細数	
32		フッター	開始行	
33			行数	
34				

工事別原価管理表の場合、シート名は『印刷設定値（工事別原価管理表）』となっています。

「工事別原価管理表」書式シート
に対応する印刷設定値シート

① ページヘッダーを設定します。

ページヘッダー
行数:7行

1	**ユーザー名				
2	**会社名				
3	**印刷範囲指定 1				
4	**印刷範囲指定 2				
5	**マスター名称-工事		受注日	完成日	
6	**マスター名称-発注者		実施開始日	実施終了日	
7	マスター名称-音	**項目名称-工事-受注区分	名称-工事-工事指称-工事-工事担		

② 明細の印刷設定値を設定します。

明細:奇数行
開始行:8行
行数:3行
グループフッター
開始行:11行
行数:3行

8	**工事コード	**工事略称	工事受注日-初	工事完成日-最
9	**工事発注者	**工事発注者名称	工事実施工期-開	工事実施工期-終
10	**工事部門名	**工事受注区分名称	**工事担当 0	**工事担当 0
11	**小計タイトル			**請負受
12				**請負受注
13				**請負受
14				
15				
63				
64				

③ レポートフッター、ページフッターを設定します。

(※ページフッターは行の高さを小さくしています。)

レポートフッター

ページフッター

65				
66	《 総 合 計 》			
67				
68				

【レポートフッターとは】

最終ページにのみ出力するフッター部分になります。

レポートヘッダーが設定されている場合は、レポート単位でフッターが出力されます。

【ページフッターとは】

毎ページ出力するフッター部分の設定になります。

ページが複数にわたる場合も、こちらに設定したフッターは全ページ出力されます。

- ④ 設定が完了したら書式を上書き保存し、出力します。

例) 複数ページで出力される工事別原価管理表の場合

1 ページ目

1 ページ目では、レポートフッターは印字されません。

ページフッターは毎ページ出力されます。

ページフッター

5	工事	受注日	完成日
6	発注者	実施開始日	実施終了日
7	部門 受注区分	工事社員 1	工事社員 2
	駅南新築工事	14/09/25	15/03/31
	不動産 (株)	14/10/01	15/02/26
	元請工事	沢井 茂喜	奥村 健
	町多目的ホール工事	14/10/14	
	町本事務所	14/10/14	14/10/30
63	201 (株) 中村		
64	舗装部 民間下請工事		
65	W2005001-00 国道 2 号線道路改良工事	14/10/01	15/02/10
66	105 (株) 土津戸土木	14/10/01	15/01/19
67	舗装部	林 健二	柴田 久雄

最終ページ

最終ページでは、レポートフッターが印字されます。

ページフッターは毎ページ出力されます。

レポートフッター

ページフッター

73	工事	受注日	完成日
74	発注者	実施開始日	実施終了日
75	部門 受注区分	工事社員 1	工事社員 2
76	W2005002-00 源歌町役場前道路工事	14/10/01	14/12/31
	川建設 (株)	14/11/01	14/12/20
	庁下請工事	林 健二	後藤 清
130			
131			
132			
133			
134	《 総 合 計 》		
135			

〈3〉 ヘッダー明細形式①（例：工事台帳）

ヘッダー明細形式は、印刷領域を2つ使い、各印刷領域において表示するデータが異なる印刷タイプです。

この印刷タイプは2パターンございます。

1つは、書式シートが1つの印刷タイプ《ヘッダー明細形式①》と、もう1つは書式シートが複数ある印刷タイプ《ヘッダー明細形式②》です。

ここではヘッダー明細形式①の帳票について、工事台帳（日付別）を例に説明します。

工事台帳（日付別）には、初期値として工事台帳（日付別）のシートが用意されており、このシートの印刷設定値のシートを持っています。

工事台帳の書式のレイアウト等を変更する場合は、シート「工事台帳（日付別）」を変更します。

シート「工事台帳（日付別）」のレイアウトを変更した場合は、印刷設定値シートの「印刷設定値(工事台帳(日付別))」の値を変更します。

《書式シート》

44					
45					
46		《 総 合 計 》	書式シート		1-金額要素1 1-金額要素5
		工事台帳(日付別)	印刷設定値(工事台帳(日付別))		+

《印刷設定値シート》

	A	B	C	D	E
1	セクション	詳細	印刷領域1	印刷領域2	
2	ページヘッダー	開始行	1	13	
3		行数	12	4	
4	レポートヘッダー	開始行			
5		行数			
6		2頁目以降※1	開始行		
7			行数		
8		グループヘッダー	開始行		
9			行数		
10		奇数行	開始行		17
11		偶数行	開始行		
12		行数			3
13		グループフッター	開始行		20
14			行数		3
15	レポートフッター	開始行			
16		行数			
17	ページフッター※2	開始行	47	44	
18		行数	1	3	
19	グループフッターは明細の背景を使用※3				
20	グループキー変更後に改ページする※4				
21	グループキーが同じ場合には2行目以降のキーを空白にする				
22	グループキー変更後にシート切替する※5				
23	1シート内の制限ページ数※6				
24	フッター行の値を明細行の計算式で使用する※7				
25	書式内で計算式、またはカラー印字を使用する※8				
26		明細ブロック領域	領域の開始行		
27			領域の開始列		
28			領域の列数		
29		ヘッダー	行数		
30		明細	開始行		
31			1レコードの行数		
32			明細数		
33		フッター	開始行		
34			行数		
	工事台帳(日付別)	印刷設定値(工事台帳(日付別))			+

「工事台帳(日付別)」書式シート
に対応する印設定値シート

【印刷領域とは】

各帳票には印刷領域があり、印刷領域ごとに印刷設定値を設定します。基本は印刷領域 1 を使用します。印刷領域 1 の表示する内容とは別の画面から明細を表示する場合、印刷領域 1 の中に印刷領域 2、印刷領域 3 などを設定します。

工事台帳は印刷領域が2つあります。

印刷領域 1 では主に工事情報を表示します。工事登録などから表示しています。印刷領域 2 では主に原価情報を表示します。仕入伝票入力 1, 2 や勤怠入力などから表示しています。

《印刷領域 1、印刷領域 2》

[illegible]

《印刷設定値シート》

A

B

セクション	詳細	印刷領域1	印刷領域2
A-① ページヘッダー	開始行	1	13
	行数	12	4
レポートヘッダー	開始行		
	行数		
	2頁目以降※1	開始行	
		行数	
グループヘッダー	開始行		
	行数		
B-② 明細	奇数行	開始行	17
	偶数行	開始行	
	行数		3
グループフッター	開始行		20
	行数		3
レポートフッター	開始行		
	行数		
B-④ ページフッター※2	開始行	47	44
	行数	1	3
グループフッターは明細の背景を使用※3			
グループキー変更後に改ページする※4			
グループキーが同じ場合には2行目以降のキーを空白にする			
グループキー変更後にシート切替する※5			
1シート内の制限ページ数※6			
フッター行の値を明細行の計算式で使用する※7			
書式内で計算式、またはカラー印字を使用する※8			
ヘッダー部の 特殊明細出力	明細ブロック領域	領域の開始行	
		領域の開始列	
		領域の列数	
	ヘッダー	行数	
		開始行	
	明細	1レコードの行数	
		明細数	
	フッター	開始行	
行数			
▶ 工事台帳(日付別) 印刷設定値(工事台帳(日付別)) ⊕			

A-①
B-①
B-②
B-③
B-④

① 印刷領域1のページヘッダーを設定します。【A-①】

	B	C	D	E	F
1					
2	**会社名				
3	**印刷範囲指定 1				
4	工事	**工事コード			
5		**工事略称			
6	工事場所	**工事場所 1			
7	発注者	**工事発注者名称			
8	日名称-工事-工事	**工事概要 1			
9		**工事概要 2			
10	受注日/完成日	**工事受注日-始日 / **工事完成日-最終			
11	契約工期	**工事契約工期-終了			
12	実施工期	**工事実施工期-終了			

ページヘッダー
行数:12行

② 印刷領域 2 のページヘッダーを設定します。【B-①】

ページヘッダー 行数:4 行	14	日付	品名
	15	区分	規格
	16		業者
	17		

③ 印刷領域 2 の明細の奇数行を設定します。【B-②】

※奇数行と偶数行で背景などの違いがある場合は、偶数行の値も設定できます。

詳細については『3.1).<4>印刷領域 2 の明細の奇数行、偶数行を設定します。【B-③】(p.45)』
 をご参照ください。

明細 奇数行 行数:3 行	17	**原価明細-日付	**原価明細-品名
	18	**原価明細-規格	**原価明細-規格
	19	**業者略称	**業者略称

④ 印刷領域 2 の明細のグループフッターを設定します。【B-③】

明細 グループフッター 行数:3 行	20		
	21		
	22	**小計タイトル	

⑤ 印刷領域 2 のページフッターを設定します。【B-④】

ページフッター 行数:3 行	44		
	45		金額要
	46	《 総 合 計 》	金額要

【グループフッターとは】

明細の中にフッター行を設定し、小計を表示させることができます。

工事台帳（日付別）では、月計を出力できます。帳票によっては工事計や業者計、部門計を出力することができます。

⑥ 設定が完了したら書式を上書き保存し、出力します。

#	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W
1																							
2																							
3																							
4																							
5																							
6																							
7																							
8																							
9																							
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							
15																							
16																							
17																							
18																							
19																							
20																							
21																							
22																							
23																							
24																							
25																							
26																							
27																							
28																							
29																							
30																							
31																							
32																							
33																							
34																							
35																							
36																							
37																							
38																							
39																							
40																							
41																							
42																							
43																							
44																							
45																							
46																							

【印刷領域とは】

各帳票には印刷領域があり、印刷領域ごとに印刷設定値を設定します。印刷領域 1 は、帳票全体の範囲が対象になります。印刷領域 1 を表示する内容とは別の明細情報を表示する場合、印刷領域 1 の中に印刷領域 2、印刷領域 3 などを設定します。

請求書(請求先別)では印刷領域が2つあります。

印刷領域 1 では主に発注者情報と会社情報を表示します。印刷領域 2 では主に工事情報、売上情報、入金情報を表示します。

《印刷領域 1、印刷領域 2》

[illegible]

《印刷設定値シート》

	A	B	C	A	B
	セクション	詳細		印刷領域1	印刷領域2
A-①	ページヘッダー	開始行		1	12
		行数		1	2
	レポートヘッダー	開始行		2	
A-②		行数		10	
		2頁目以降※1	開始行	2	
			行数	8	
	明細	グループヘッダー	開始行		14
			行数		1
		奇数行	開始行		15
		偶数行	開始行		16
			行数		1
		グループフッター	開始行		17
			行数		2
	レポートフッター	開始行			
		行数			
A-③	ページフッター※2	開始行		36	
		行数		2	
	グループフッターは明細の背景を使用※3				1
	グループキー変更後に改ページする※4				
	グループキーが同じ場合でも2行目以降印字する				
	グループキー変更後にシート切替する※5				
	1シート内の制限ページ数※6				
	フッター行の値を明細行の計算式で使用する※7				
	書式内で計算式、またはカラー印字を使用する※8			1	
	ヘッダー部の 特殊明細出力	明細ブロック領域	領域の開始行		
			領域の開始列		
			領域の列数		
		ヘッダー	行数		
		明細	開始行		
			1レコードの行数		
		フッター	明細数		
			開始行		
			行数		
			請求書(請求先別)	請求書控(請求先別)	印刷設定値(請求書(請求先別))

「請求書(請求先別)」書式シート
に対応する印刷設定値シート

① 印刷領域1と印刷領域2のページヘッダーを設定します。【A-①、B-①】

ページヘッダー
印刷領域1
行数:1行

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1														請求書

ページヘッダー
印刷領域2
行数:2行

12														
13		No./日付					項	目	名	/	品		名	

② 印刷領域 1 のレポートヘッダーを設定します。【A-②】

「レポートヘッダー」とは、1 ページ目と 2 ページ目以降に表示するヘッダーを変更する場合に設定します。

ア

イ

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X
1																								
2																								
3																								
4																								
5																								
6																								
7																								
8																								
9																								
10																								
11																								
12																								
13																								
14																								
15																								
16																								

レポートヘッダー	開始行		2	ア	アで設定した行が1ページ目に表示されます。
	行数		10		
	2ページ以降※1	開始行	2	イ	イで設定した行が2ページ目以降に表示されます。
		行数	8		

※印刷領域は 1 に設定します。

開始行…ヘッダーの開始行を設定します。

行数……開始行から何行表示するか設定します。

《出力イメージ》

1 ページ目

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
1																	
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	

2 ページ目

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
38																	
39																	
40																	
41																	
42																	
43																	
44																	
45																	
46																	
47																	
48																	
49																	
50																	
51																	

③ 印刷領域 2 の明細のグループヘッダーを設定します。【B-②】

「グループヘッダー」とは、グループキーとなる項目を指します。

明細で小計を出す場合は、グループキーによって集計されます。グループヘッダーを設定することにより、グループキーの名称を表示させることができます。

請求書の場合グループキーは「工事」となり、「工事」ごとに小計を出すことができます。

グループヘッダーは、明細(奇数行)より、上の行で設定します。

13	No./日付	項 目
14	工事コード/日付	**工事名称/品名
15	工事コード/日付	**工事名称/品名
16		
17		**小計タイトル

グループヘッダー	開始行		14
	行数		1

※明細がある印刷領域に設定します。

開始行…グループヘッダーの帳票項目名が設定してある行の開始行を設定します。

行数……開始行から何行表示するか設定します。

《出カイメージ》

13	No./日付	項 目 名 / 品 名	数 量	単 位	単 価
14	D2001002-00	二級河川 豊頃川 広域基幹河川改修工事			
15	26/11/10	工事売上	1.0	式	100,000.0
16	26/11/20	仮設工事	1.0	式	874,000.0
17	26/11/20	基礎工事	1.0	式	2,133,500.0
18	26/11/20	土工事	1.0	式	340,000.0
19	26/11/20	木工事			7,541,050.0
20	26/11/20	外装工事			1,200,000.0
21	26/11/20	防水工事			120,000.0
22	26/11/20	屋根及びとい工事			1,000,000.0
23	26/11/20	給排水衛生設備工事			1,500,000.0
24	26/11/20	ガス設備工事			500,000.0
25	26/11/20	空調設備工事	1.0	式	2,000,000.0
26	26/11/20	屋外付帯工事	1.0	式	1,800,000.0
27		《 工 事 計 》			(税抜
28					(消費税
29	K2002012-00	前田邸改築工事			
30	26/11/20	左官工事	1.0	式	250,000.0
31	26/11/20	塗装工事	1.0	式	400,000.0
32	26/11/20	内装工事	1.0	式	800,000.0

グループヘッダーが表示されます。
(この例では、工事名称)

④ 印刷領域 2 の明細の奇数行、偶数行を設定します。【B-③】

明細「奇数行」「偶数行」とは、奇数行と偶数行で、色を変えるなど設定を変更する場合に、「奇数行」と「偶数行」を設定します。

奇数行、偶数行で設定の違いが無ければ、奇数行のみを設定します。

この場合は、奇数行（明細の 1 行目）が 15 行目になり、偶数行（明細の 2 行目）が 16 行目になります。

10	前回ご請求額	今回ご入金額	入金調整額	
11	入金残高-前回残高	金額-今回入伝本体	金額-今回入伝調整	金額
12				
13	No./日付	項目名/品名		
14	工事コード/日付	**工事名称/品名		
15	工事コード/日付	**工事名称/品名		
16				
17		**小計タイトル		

明細	奇数行	開始行		15
	偶数行	開始行		16
	行数			1

※印刷領域は 2 に設定します。

奇数行…明細の 1 行目の開始行を設定します。

偶数行…明細の 2 行目の開始行を設定します。

行数…… 1 明細の行数を設定します。

《出力イメージ》

13	No./日付	項目名/品名	数量	単位	単価
14	D2001002-00	二級河川 豊頃川 広域基幹河川改修工事			
15	26/11/10	工事売上	1.0	式	100,000.0
16	26/11/20	仮設工事	1.0	式	674,000.0
17	26/11/20	基礎工事	1.0	式	2,133,500.0
18	26/11/20	土工事	1.0	式	340,000.0
19	26/11/20	木工事			0.0
20	26/11/20	外装工事			0.0
21	26/11/20	防水工事			0.0
22	26/11/20	屋根及びとい工事			0.0
23	26/11/20	給排水衛生設備工事			0.0
24	26/11/20	ガス設備工事	1.0	式	500,000.0
25	26/11/20	空調設備工事	1.0	式	2,000,000.0
26	26/11/20	屋外付帯工事	1.0	式	1,800,000.0
27		《工事計》			(税抜)
28					(消費税)
29	K2002012-00	前田邸改築工事			
30	26/11/20	左官工事	1.0	式	250,000.0
31	26/11/20	塗装工事	1.0	式	400,000.0
32	26/11/20	内装工事	1.0	式	800,000.0

奇数行、偶数行によって、明細の色が異なる設定で出力できます

⑤ 印刷領域 2 に表示する明細のグループフッターを設定します。【B-④】

グループフッター
印刷領域 2
行数: 2 行

17		**小計タイトル			上明細-予約語税抜	上明細-金額-税抜
18					明細-予約語消費税	明細-金額-消費税

⑥ 印刷領域 1 のページフッターを設定します。【A-③】

※ページフッター 1 行目(36 行目)は行の高さが小さくなっています。

ページフッター
印刷領域 1
行数: 2 行

37	毎度お引き立てありが
----	------------

⑦ 設定が完了したら書式を上書き保存し、出力します。

《出カイメージ》

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X
1																							
2																							
3																							
4																							
5																							
6																							
7																							
8																							
9																							
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							
15																							
16																							
17																							
18																							
19																							
20																							
21																							
22																							
23																							
24																							
25																							
26																							
27																							
28																							
29																							
30																							
31																							
32																							
33																							
34																							
35																							
36																							
37																							
38																							
39																							
40																							
41																							
42																							
43																							
44																							
45																							
46																							
47																							
48																							
49																							
50																							
51																							
52																							
53																							
54																							
55																							
56																							
57																							
58																							
59																							
60																							
61																							
62																							
63																							
64																							
65																							
66																							
67																							
68																							
69																							
70																							
71																							
72																							
73																							
74																							

<5> 複数データ形式（例：工事情報）

この形式は、複数の印刷領域で構成される印刷タイプです。ここでは工事情報を例に説明します。

《書式シート印刷領域1》

①

1	A	ドーナ	**タイトル	**頁
2	A	印刷領域1		**印刷日付2
3				承認 確認 作成
4				
5				
6				
7		**印刷範囲指定1		
8		**マスター名称-工事	**工事コード **工事略称	**工事受注日-初回
9		**工事名称		**工事契約工期-開始
10		フリガナ		**工事契約工期-終了
11		**工事場所1		**工事実施工期-開始
12		**工事場所2		**工事実施工期-終了
13		**工事発注者		**工事完成日-最終
14		**工事発注者コード	**工事発注者名称	**工事条件1名称
15		**工事請求先コード	**工事請求先名称	**工事条件2名称
16		**工事設計者		**工事条件3名称
17		**工事概要1		**工事条件4名称
18		**工事概要2		**工事条件5名称
19		**工事概要3		**工事条件6名称
20		**工事概要4		**工事条件7名称
21		**工事部門コード	**工事部門名称	**工事条件8名称
22		**工事担当者01名称		**工事条件9名称
23		**工事担当者02名称		**工事条件10名称
24		**工事担当者03名称		**工事種類名称
25		**工事担当者04名称		**工事都道府県名称
26		**工事担当者05名称		**工事市区町村名称
27		**工事担当者06名称		**工事請負区分名称
28		JV区分	**工事JV区分名称	**工事単価区分名称
29		属性区分	**工事属性区分名称	%
30		**工事受注区分	**工事受注区分名称	**工事入力管理区分名称
31		**工事備考1		**工事協会費対象区分名称
32		**工事備考2		**工事請求対象工事区分名称
33				工事更新日 **工事更新日
34		金額	率	要素 実行予算(税抜) 工事原価(税抜) 予算残
35		入金金額	**工事入金金額	**工事区分名称1 **工事予算税抜-要素1
36		未収金	**工事未収金	**工事区分名称2 **工事予算税抜-要素2
37		目標利益	**工事目標利益	**工事区分名称3 **工事予算税抜-要素3
38		請負-原価	**工事現在利益	**工事区分名称4 **工事予算税抜-要素4
39		**項目名称(当初)	**工事一般管理費-当初	**工事区分名称5 **工事予算税抜-要素5
40		工事一般(変更)	**工事一般管理費-変更	**工事区分名称6 **工事予算税抜-要素6
41				**工事区分名称7 **工事予算税抜-要素7
42				**工事区分名称8 **工事予算税抜-要素8
43				合計 **工事原価税抜-合計 **工事予算税抜-合計
44				
45		**工事コード	**工事略称	
46		**マスター名称-工事	**工事名称	
47				
48				
49				
50		受注(請負金額)		
51		契約工期	税抜金額 消費税額 税込金額	**項目名称-請負金額-摘要
52			**工事請負金額-税抜 **工事請負金額-消費税 **工事請負金額-税込	**工事請負摘要1
53		合計	**工事請負金額-税抜 **工事請負金額-消費税 **工事請負金額-税込	
54				
55		入金予定		
56		日付 区分 入金予定額		摘要
57		**工事入金予定日付	**工事入金予定額 **工事入金予定摘要	
58				
59		合計	**工事入金予定額	
60				
61				

②

③

④

工事情報 印刷設定値(工事情報)

書式シート

《書式シート印刷領域2、印刷領域3》

	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB
1	**ユーザー名											**タイトル										**頁					
2	**会社名																					**印刷日付2					
3																						承認 確認 作成					
4																											
5																											
6																											
7	**印刷範囲指定1																										
8																											
48	B	印刷領域2																									
49												受注（請負金額）															
50												税抜金額										消費税額					
51												税込金額										※項目名称-請求書-摘要					
52												※工事請負金										※工事請負金					
53		合 計										※工事請負金										※工事請負金					
54																											
55	C	印刷領域3																									
56												入金予定額										入金予定摘要					
57		**工事入金予定日付										**工事入金予定額										**工事入金予定摘要					
58																											
59		合 計										**工事入金予定額															
60																											
61																											
		工事情報										印刷設定値(工事情報)										+					

工事情報の帳票は、工事登録メニューから出力できる帳票です。

またこの帳票で反映される情報は、以下のようにデータの場所が異なります。

《印刷設定値シート》

A

B

C

A：工事登録の情報を集約したデータ

B：工事登録の請負情報タブのデータ

C：工事登録の入金予定タブのデータ

このようにAとは異なるデータを明細形式で引用する場合、印刷領域 1 の中に印刷領域 2、3…を設定し、それぞれの領域で各セクションの印刷設定値を入力します。

セクション	詳細	印刷領域1	印刷領域2	印刷領域3
ページヘッダー	開始行	1	48	54
	行数	2	3	3
レポートヘッダー	開始行	3		
	行数	41		
	2頁目以降※1	開始行		
	行数	45		
明細	グループヘッダー	開始行		
	行数			
	奇数行	開始行	51	57
	偶数行	開始行		
	行数		1	1
	グループフッター	開始行		
行数				
レポートフッター	開始行			
	行数			
ページフッター※2	開始行	60	53	59
	行数	1	2	1
グループフッターは明細の背景を使用※3				
グループキー変更後に改ページする※4				
グループキーが同じ場合には2行目以降のキーを空白にする				
グループキー変更後にシート切替する※5				
1シート内の制限ページ数※6				
フッター行の値を明細行の計算式で使用する※7				
書式内で計算式、またはカラー印字を使用する※8				
ヘッダー部の特殊明細出力	明細ブロック領域	領域の開始行		
		領域の開始列		
	ヘッダー			
	明細			
	フッター			
	行数			

「工事情報」書式シート
 に対応する印刷設定値シート

工事情報
 印刷設定値(工事情報)

「工事情報」書式シート
に対応する印刷設定値シート

《印刷設定値シートー印刷領域 1 (A)》

セクション		詳細	印刷領域
① ページヘッダー	開始行		1
	行数		2
② レポートヘッダー	開始行		3
	行数		41
	③ 2ページ以降※1	開始行	45
		行数	4
明細	グループヘッダー	開始行	
		行数	
	奇数行	開始行	
	偶数行	開始行	
	行数		
	グループフッター	開始行	
行数			
レポートフッター	開始行		
	行数		
④ ページフッター※2	開始行		60
	行数		1

① 印刷領域 1 のページヘッダー(毎ページ上部に表示する行)を設定します【A-①】

ページヘッダー 行数:7 行	1	工事情報		**頁
	2	**会社名		**印刷日付
	3			承認 確認 作成
	4			
	5			
	6			
	7	**印刷範囲指定 1		

1行目から 7 行目に設定することで、
タイトルや印鑑欄が毎ページに表示されます。

② 印刷領域 1 の 1 ページ目のレポートヘッダー(工事や業者、注文者が変わることに表示する行)を設定します。【A-②】

レポートヘッダー 行数:36 行(8-43 行)	8	工事	**工事コード	**工事略称	完成日 検索項目
	9		**工事名称		
	10	フリガナ	**工事フリガナ		
	11	工事場所	**工事場所 1		
	12		**工事場所 2		
	13	発注者	**工事発注者コード	**工事発注者名称	
	14	請求先	**工事請求先コード	**工事請求先名称	
	15		**工事設計者		
	16		**工事概要 1		
	17		**工事概要 2		
	18		**工事概要 3		合 計
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				

工事の詳細情報をレポートヘッダー
に設定します。

- ③ 印刷領域 1 の 2 ページ目以降のレポートヘッダーを設定します。【A-③】

2 頁目以降
行数:3 行(8-10 行目)

8	工事	**工事コード **工事略称	受注日	**工事
9		**工事名称	契約工期	**工事
10				**工事
11	フリガナ	**工事		

同じ工事で表示したい工事情報が 1 頁に収まらない場合、2 ページ目以降にも出したい範囲を設定します。

この例では、工事名と受注日、契約工期が表示されます。

- ④ 印刷領域 1 のページフッター(毎ページ下部に表示する行 (領域の終了位置))を設定します。
【A-4】

ページフッター
開始行:56 行目
行数:0 行

55	合 計	**工事入金予定額
56		
57		

この書式では、フッターに表示するデータはありませんが、フッターの開始行を入力することで、印刷領域 1 の終了位置を表します。

《印刷設定値シートー印刷領域 2 (B)》

セクション	詳細	印刷領域2
① ページヘッダー	開始行	44
	行数	3
レポートヘッダー	開始行	
	行数	
	2頁目以降※1	開始行
		行数
	グループヘッダー	開始行
		行数
② 明細	奇数行	開始行
	偶数行	開始行
	行数	1
	グループフッター	開始行
		行数
レポートフッター	開始行	
	行数	
③ ページフッター※2	開始行	49
	行数	1

⑤ 印刷領域 2 のページヘッダーを設定します。【B-①】

ページヘッダー
行数:3 行(44-46 行)

44				
45				
46	受注日	契約工期	元成日	税抜金
47	→工事請負金受取日	→工事開始日(工事期)	→工事完了日(元成日)	→工事請負金受取日
48				
49	合 計			→工事請負金受取日
50				

ここでは、表示する項目の見出しをページヘッダーに設定しています。

また 44 行目からページヘッダーにすることで、余白を生み出しています。

⑥ 印刷領域 2 の明細を設定します。【B-②】

明細
奇数行の開始行:47 行目
行数:1 行

44				
45				
46	受注日	契約工期		
47	→工事請負金受取日	→工事開始日(工事期)	→工事完了日(元成日)	→工事請負金受取日
48				
49	合 計			→工事請負金受取日
50				

奇数行と偶数行の背景や字体を変えたい場合は偶数行の開始行に値を入力します。

- ⑦ 印刷領域 2 のページフッターを設定します。【B-③】

46	受注日	契約工期	完成日
47	工事請負受注日	工事開始日	工事完了日
48			
49	合 計		
50			

《印刷設定値シート－印刷領域3 (C)》

セクション		詳細		印刷領域3
①	ページヘッダー	開始行		50
		行数		3
	レポートヘッダー	開始行		
		行数		
		2頁目以降※1	開始行	
			行数	
	グループヘッダー	開始行		
		行数		
②	明細	奇数行	開始行	53
		偶数行	開始行	
		行数		1
		グループフッター	開始行	
行数				
	レポートフッター	開始行		
		行数		
③	ページフッター※2	開始行		55
		行数		1

- ⑧ 印刷領域 3 も同様に、ページヘッダー、明細、ページフッターを設定します。

【C-①、C-②、C-③】

複合明細パターンの帳票では、印刷領域 2、3 の設定方法は同じです。

[illegible]

設定が完了したら書式を保存します。Excel では以下のように出力できます。

《出力イメージ》

工事情報

Page. 1

41/20

どっと建設 株式会社

印刷領域 1

『表示順:工事(コード)順』『昇順降順:昇順』『未成・完成:両方』『工事:D2001001-00~D2001001-00』

工事	D2001001-00 県道15号線道路改良工事	受注日	26/10/06
	平成26年度地域総合整備事業 県土幹線15号線道路改良工事	契約工期	26/10/06
フリガナ	けんどう15ごう	27/01/31	
工事場所	土津戸市矢吹地内	実施工期	26/10/06
		27/05/20	
発注者	00000105 (株)土津戸土木	完成日	27/03/31
請求先	00000105 (株)土津戸土木	工事区分	
工事設計者		入札区分	
	道路延長850m	回収条件	
工事概要		工事状況	
		工事期間	
		工事条件6	
		工事条件7	
		工事条件8	
管理部門	1 土木部	工事種類	10 土木一式工事
営業担当者	101 鈴木 慎一郎	都道府県	17 石川県
現場代理人	102 林 健二	市区町村	
主任技術者	102 林 健二	請負区分	元請
監理技術者	103 杉山 雅博	単価区分	
主任技術者2		一般管理费率	12.00 %
監理技術者2		工種管理	3 種別
JV区分		協定費	1 対象
属性区分	0 標準工事	請求書発行	1 する
受注区分	3 官庁下請工事		
工事備考	平成18年度団体富山間地域総合整備事業 県土幹線15号線道路改良工事		

	金額	率	要素	実行予算	工事更新日	工事原価	予算残
請負金額(税込)	42,120,000		材料費	15,244,220		1,200,000	14,044,220
入金金額	20,520,000		労務費	3,787,750		608,800	3,158,950
未収金	21,600,000		仮設機械	1,473,400		908,200	565,200
請負金額(税抜)	39,000,000		外注費	4,997,000		0	4,997,000
目標利益	11,485,680	29.45 %	直接経費	2,032,000		0	2,032,000
請負-原価	36,283,000	93.03 %	給与等	0		0	0
一般管理費(当初)	0	0.00 %	諸経費	0		0	0
一般管理費(変更)	0	0.00 %	経費	0		0	0
			合計	27,514,370		2,717,000	24,797,370

受注 (請負金額)						印刷領域 2
受注日	契約工期	完成日	税抜金額	消費税額	税込金額	
26/10/06	26/10/06	27/01/31	34,000,000	2,720,000	36,720,000	
26/11/30	26/10/06	27/01/31	5,000,000	400,000	5,400,000	
合計			39,000,000	3,120,000	42,120,000	

入金予定摘要			印刷領域 3
日付	区分	入金予定額	
26/10/31	振込	8,400,000	前受金
27/01/31	振込	20,500,000	
27/02/28	振込	13,220,000	
合計		42,120,000	

《書式シート-見積明細表紙》

《書式シート-見積合計書》44

《印刷設定値シート-見積表紙》

①

A	B	C	D
セクション	詳細	印刷領域1	
ページヘッダー	開始行	1	
	行数	28	
レポートヘッダー	開始行		
	行数		
	2頁目以降※1	開始行	
		行数	
	グループヘッダー	開始行	
		行数	
	奇数行	開始行	
	偶数行	開始行	
	行数		
	グループフッター	開始行	
		行数	
レポートフッター	開始行		
	行数		
ページフッター※2	開始行		
	行数		
グループフッターは明細の背景を使用※3			
グループキー変更後に改ページする※4			
グループキーが同じ場合には2行目以降のキーを空白にする			
グループキー変更後にシート切替する※5			
1シート内の制限ページ数※6			
フッター行の値を明細行の計算式で使用する※7			
書式内で計算式、またはカラー印字を使用する※8			
	明細ブロック領域	領域の開始行	
		領域の開始列	
		領域の列数	
ヘッダー部の特殊明細出力	ヘッダー	行数	
	明細	開始行	
		1レコード	
		明細数	
	フッター	開始行	
		行数	

カード形式の詳細な印刷設定値の合わせ方については、3.1)・< 1 >カード形式（例：注文書）をご参照ください。

「見積明細表紙」書式シート
に対応する印刷設定値シート

《印刷設定値シート-見積合計書》

①

②

③

④

A	B	C	D
セクション	詳細	印刷領域1	
ページヘッダー	開始行	1	
	行数	4	
レポートヘッダー	開始行		
	行数		
	2頁目以降※1	開始行	
		行数	
	グループヘッダー	開始行	
		行数	
	奇数行	開始行	5
	偶数行	開始行	
	行数	1	
	グループフッター	開始行	
		行数	
レポートフッター	開始行	20	
	行数	1	
ページフッター※2	開始行	21	
	行数	1	
グループフッターは明細の背景を使用※3			
グループキー変更後に改ページする※4			
グループキーが同じ場合には2行目以降のキーを空白にする			
グループキー変更後にシート切替する※5			
1シート内の制限ページ数※6			
フッター行の値を明細行の計算式で使用する※7			
書式内で計算式、またはカラー印字を使用する※8			
	明細ブロック領域	領域の開始行	
		領域の開始列	
		領域の列数	
ヘッダー部の特殊明細出力	ヘッダー	行数	
	明細	開始行	
		1レコードの行数	
		明細数	
	フッター	開始行	
		行数	

一覧形式の詳細な印刷設定値の合わせ方については、3.1)・< 2 >一覧形式（例：工事別原価一覧表）をご参照ください。

「見積合計書」書式シート
に対応する印刷設定値シート

◆見積書作成のポイント◆

条件設定には、見積内容に応じて表示方法を設定できる表示設定項目がございます。

ここでは参考例を用いて、【1】印字階層の選択【2】行属性の出力【3】工種品名の印字【4】改ページ処理の設定方法を説明します。

【条件設定の表示設定項目】

条件設定

ヘルプ F1 設定終了 OK F5 登録 F7 呼出 F8 項目クリア F9 全範囲 F10 閉じる F12 カンサマー SPICE

条件設定1 条件設定2

見積日: / / ~ / /

見積番号: 25000005 - 00 3階層 ~ 25000005 - 00 3階層

発注者: ~

発注者区分: ~

発注者締日: 日

見積名: 始まる

金額: ~

支払条件名:

有効期限名:

見積条件1名:

見積条件2名:

見積条件3名:

見積条件4名:

見積条件5名:

成約区分: ~

表示設定項目

【1】シート選択 ☒ 明細表紙 ☒ 合計書 ☒ 合計書2 ☒ 合計書3 ☐ 合計書4 ☐ 合計書5 ☒ 明細書 全選択 全解除

【2】工種選択 ☒ 費目 ☒ 工種 ☒ 種別 ☒ 品名 全選択 全解除

【3】積上金額 出力する

【4】行属性(合計書) 出力する

工種品名(合計書) 出力する

改頁 改頁しない 改頁単位 費目

改頁単位を入力します。

【参考例:3階層で作られた見積】

どっと原価 NEO EX どっと建設株式会社 - [見積入力]

ファイル(F) 見積/予算(B) 仕入/日報(Q) 請求/入金(B) 支払/会計(D) 原価集計(P) 導入(A) リナリス(M) 拡張機能(S) レポート(R) 表示(O) クラウド(W) ヘルプ(H)

最新の情報に更新 ナビゲーション マイメニュー(U)

ヘルプ F1 前へ F2 次へ F3 表示 F4 登録 F5 行挿入 F6 行コピー F7 行貼付 F8 行削除 F9 カール F10 列幅解除 F11 閉じる F12 ガイド 出力 SPICE CtrlP

既定値編集 階層? 再見積 見積複写 予算参照 行属性 単価数量変更 編集

見積番号: 25000005 - 00 4階層3階層 見積金額(税抜) 50,000 原価金額(税抜) 0 粗利金額(税抜) 50,000 粗利率 100.0%

表紙1 表紙2 明細 見積要項

ソリ表示 品名 階層表示 ソリ以下すべて 粗利表示 しない 50,000 0 50,000 100.0%

税額表示 しない 全選択 全解除

No.	名称	No.	チェック	行属性	コード	名称	税処理	数量	単位	上段:見積 / 下段:原価	金額
1	4階層3階層										
2	直接工事費	1	☐	通常	101	直接工事費			1式		40,000
3	土工	2	☐	通常	101	土工			1式		0
4	材料費A	3	☐	通常	0000-0001-000001	材料費A	1 外税	10.00	式	1,000.0	10,000
5	共通工	4	☐	通常	102	共通工	1 外税	10.00	式	0.0	0
6	外注費	5	☐	通常	0000-0001-000004	外注費	1 外税	1.00	式	30,000.0	30,000
7	建築主体工事	6	☐	通常	201	建築主体工事	1 外税	1.00	式	0.0	0
8	仮設工事	7	☐	通常	201	仮設工事			1式		20,000
9	材料費B	8	☐	通常	0000-0001-000001	材料費B	1 外税	1.00	式	20,000.0	20,000
10	値引	9	☐	通常		値引	1 外税	1.00	式	0.0	0
							1 外税		式		-10,000
											10000

【1】印字階層の選択

例) 参考例の見積で、【費目】・【品名】階層のみ出力する

① 条件設定のシート選択項目から、出力させたいシートを選びます。

合計書～明細書シートに表示される階層は以下となります。

合計書	費目階層のみ	合計書 2	工種階層まで	合計書 3	種別階層まで
※ 合計書 4	細別まで	※ 合計書 5	細別内訳まで	明細書	品名階層まで

※合計書 4/合計書 5 は、初期設定-見積情報で入力階層を 6 階層に設定している場合に選択できます。

今回は、明細表紙と合計書、明細書にチェックを押下します。

シート選択 ☒ 明細表紙 ☒ 合計書 ☐ 合計書 2 ☐ 合計書 3 ☐ 合計書 4 ☐ 合計書 5 ☒ 明細書

② 条件設定の工種選択項目から、出力させたい階層を選びます。

※初期設定-見積情報で入力階層を 6 階層に設定されている場合は、6 階層まで選択できます。

今回は、費目と品名にチェックを押下します。

工種選択 ☒ 費目 ☐ 工種 ☐ 種別 ☒ 品名

③ 出力すると選択した階層分のみ見積内容が表示されます。

見積表紙		御 見 積 書									
No. 25000005-00		Page. 1 2016年5月10日									
東川建設		合計書-費目階層									
下記の通り		内 訳 書									
工事件		Page. 2 2016年5月10日									
工事場内		名 称									
工事概要		数量									
工事期日		単位									
支払条件		単 価									
有効期限		金 額									
備 考		備 考									
見積明細表紙		明細書-品名階層									
見積合計		内 訳 明 細 書									
		Page. 3 2016年5月10日									
		名 称									
		数量									
		単位									
		単 価									
		金 額									
		備 考									
		【 合 計 】									
		50,000									

【2】行属性の出力

見積作成時に、行属性No.が「1～65(値引きやコメント行等)」に設定された行を、印字する・しないかの設定が行えます。

例) 参考例の見積で「行属性：値引き」に設定された行を印字する。

見積番号25000005

税選択税抜

00

3階層

見積金額(税抜)50,000

原価金額(税抜)0

粗利金額(税抜)50,000

粗利率100.0%

表紙1

表紙2

明細

見積要項

ツリー表示

品名

階層表示

ツリー以下すべて

粗利表示

しない

税額表示

しない

全選択

全解除

No.

名称

1

4階層3階層

2

直接工事費

3

土工

4

材料費A

5

共通工

6

外注費

7

建築主体工事

8

仮設工事

9

材料費B

10

値引

No.

チェック

行属性

コード

名称

税処理

数量

単位

上段:見積 / 下段:原価
単価金額

1

☐

0
通常

101

直接工事費

1式
1式

40,000
0

2

☐

0
通常

101

土工

1式
1式

10,000
0

3

☐

0
通常

0000-0001-000001

材料費A

1
1

外税
外税

10.00
10.00

式
式

1,000.0
0.0

10,000
0

4

☐

0
通常

102

共通工

1式
1式

30,000
0

5

☐

0
通常

0000-0001-000004

外注費

1
1

外税
外税

1.00
1.00

式
式

30,000.0
0.0

30,000
0

6

☐

0
通常

201

建築主体工事

1式
1式

20,000
0

7

☐

0
通常

201

仮設工事

1式
1式

20,000
0

8

☐

0
通常

0000-0001-000001

材料費B

1
1

外税
外税

1.00
1.00

式
式

20,000.0
0.0

20,000
0

9

☐

1
値引

値引

1
1

外税
外税

式
式

-10,000

値引き行

- ① 条件設定の行属性項目から
『出力する』を選択します。

行属性	出力する
品名行	出力しない
改頁	出力する

- ② 出力すると、値引き行が印字されます。

		内 訳 書				Page. 2	
件名： 3階層						2016年5月10日	
名 称		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
A	直接工事費		1式		40,000		
B	建築主体工事		1式		20,000		
	値引		式		-10,000		
【 合 計 】					50,000		

【3】工種品名の印字

2 階層または 3 階層の見積で、工種階層・種別階層を品名階層に下げた場合に、合計書に品名行を印字するかしないか設定できます。

参考例の見積は、種別階層で「階層↓」を押下し、階層を下げて品名行としています。

既定値編集 階層↑ 階層↓ 再見積 見積複写 予算参照 行属性 単価数量変更 編集

見積番号 25000005 00 3階層 見積金額(税抜) 30,000 原価金額(税抜) 0 粗利金額(税抜) 30,000 粗利率 100.0%

表紙1 表紙2 明細 見積要項

ツリー表示 品名 階層表示 ツリー以下すべて 粗利表示 しない 30,000 0 30,000 100.0%

税額表示 しない 全選択 全解除

No.	名称	No.	チェック	行属性	コード	名称	税処理	数量	単位	上段:見積 / 下段:原価	金額
1	4階層3階層										
2	直接工事費	1	☐	0 通常	101	直接工事費			1 式		40,000
3	土工								1 式		0
4	材料費A	2	☐	0 通常	101	土工			1 式		10,000
5	共通工								1 式		0
6	外注費	3	☐	0 通常	0000-0001-000001	材料費A	1 外税	10.00	式	1,000.0	10,000
7	建築主体工事						1 外税	10.00	式	0.0	0
8	仮設工事	4	☐	0 通常	102	共通工			1 式		30,000
9	値引								1 式		0
10		5	☐	0 通常	0000-0001-000004	外注費	1 外税	1.00	式	30,000.0	30,000
		6	☐	0 通常	201	建築主体工事			1 式		0
		7	☐	0 通常	201	仮設工事			1 式		0
		8	☐	0 通常					1 式		0

6	☐	0 通常	201	建築主体工事				1 式		20,000
7	☐	0 通常	201	仮設工事				1 式		20,000
8	☐	0 通常	0000-0001-000001	材料費B	1 外税	1.00	式	20,000.0		20,000
					1 外税	1.00	式	0.0		0

- ① 条件設定の「工種品名（合計書）」項目で「出力する」を選択します。
- ② 出力すると、合計書に階層を下げて入力した品名行が表示されます。

参考例では、見積合計書 3 に種別品名行が表示されます。

また「工種品名（合計書）」で「出力しない」を選択すると、見積明細書の品名行は表示対象ですが、見積合計書には表示しません。

内 訳 書 3							Page. 4
件名: 3階層							2016年5月10日
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考		
A 直接工事費		1 式		40,000			
a 土工		1 式		10,000			
1 材料費A	10.00	式	1,000.0	10,000			
b 共通工		1 式		30,000			
1 外注費	1.00	式	30,000.0	30,000			
B 建築主体工事		1 式		20,000			
a 仮設工事		1 式		20,000			
1 材料費B	1.00	式	20,000.0	20,000			
値引		式		-10,000			
【 合 計 】				50,000			

見積明細表紙 見積合計書 見積合計書 2 見積合計書 3

【4】改ページ処理

改ページするかしないか、どの階層で改ページするか設定できます。

参考例の見積では、費目階層で改ページします。

- ① 条件設定の改頁項目から『改頁する』を選びます。

改頁	改頁する
改頁単位	改頁しない
	改頁する

- ② 続いて改頁単位項目から『工種』を選びます。

改頁単位	工種
	費目
頁単位を入力します。	工種
	種別

- ③ 出力すると、下図のように表示されます。

今回は、工種階層で改ページをする設定のため、種別階層の一覧が表示されるシート(見積合計書 3)で工種ごとに改ページされます。参考例の見積では、直接工事費の中に、工種 1: 土工、工種 2: 共通工 という 2つの工種があるため、工種ごとに 2枚のシートに分かれて出力されます。

内 訳 書 2							Page. 3
件名: 2階層							2016年5月10日
工種 1	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
	A 直接工事費		1 式		40,000		
	a 土工		1 式		10,000		
	b 共通工		1 式		30,000		
工 種							
	【 合 計 】				40,000		
見積明細表紙 見積合計書 見積合計書 2 見積合計書 3 見積合計書 3 (2) 見積合計書 2 (2) 見積合計書 3 (3) (+)							

見積合計書 3 での改ページ

内 訳 書 3							Page. 5
2016年5月10日							2016年5月10日
工 種	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
	A 直接工事費						
	a 土工						
	1 材料費A						
工 種 2							
	b 共通工		1 式		30,000		
	1 外注費	1.00	式	30,000.0	30,000		
	【 合 計 】				30,000		
見積明細表紙 見積合計書 見積合計書 2 見積合計書 3 見積合計書 3 (2) 見積合計書 2 (2) 見積合計書 3 (3) (+)							

※改ページ処理した場合は、シートの並びが入れ替わって出力されますのでご注意ください。

<7> 特殊な形式②（例：請負工事台帳）

工事台帳（要素別）、工事台帳（日付別）の書式では、印刷設定値シートの『ヘッダー部の特殊明細出力』に値を設定することでヘッダー内に明細を表示することができます。

ここでは、『請負工事台帳(日付順)_請負_書式』を例に説明します。

《書式シート》

請負工事																			
1																			
2	ヘッダー内の明細領域(ヘッダー部の特殊明細出力)																		
3																			
4																			
5																			
6																			
7																			
8																			
9																			
10																			
11																			
12																			
13																			
14																			
15																			
16																			
17																			
18																			
19																			
20																			
21																			
22																			
23																			
24																			
25																			
26																			
27																			
28																			
29																			
30																			
31																			
32																			
33																			
34																			
35																			
36																			
37																			
38																			
39																			
40																			
41																			
42																			
43																			
44																			
45																			
46																			

書式シート

《印刷設定値シート》

A	B	C	D	E	F
1	セクション	詳細	印刷領域1	印刷領域2	印刷領域3
2	ページヘッダー	開始行	1	13	
3		行数	12	4	
4	レポートヘッダー	開始行			
5		行数			
6		2頁目以降※1	開始行		
7		行数			
8	グループヘッダー	開始行			
9		行数			
10	明細	奇数行	開始行	17	
11		偶数行	開始行		
12		行数		3	
13	グループフッター	開始行		20	
14		行数		3	
15	レポートフッター	開始行			
16		行数			
17	ページフッター※2	開始行	47	44	
18		行数	1	3	
19	グループフッターは明細の背景を使用※3				
20	グループキー変更後に改ページする※4				
21	グループキーが同じ場合には2行目以降のキーを空白にする				
22	グループキー変更後にシート切替する※5				
23	1シート内の制限ページ数※6				
24	フッター行の値を明細行の計算式で使用する※7				
25	書式内で計算式、またはカラー印字を使用する※8				
26	ヘッダー部の 特殊明細出力	明細ブロック領域	領域の開始行	4	4
27			領域の開始列	13	21
28			領域の列数	8	4
29		ヘッダー	行数	2	2
30			開始行	6	6
31		明細	1レコードの行数	1	1
32			明細数	6	6
33		フッター	開始行	12	12
34			行数	1	1

「工事台帳」書式シート
に対応する印刷設定値シート

【印刷設定値について】

《ヘッダー部の特殊明細出力部分》

A-①	A-①	B-①	B-①
A-①	A-②	B-①	B-②
A-③	A-③	B-③	B-③
A-③		B-③	
A-④		B-④	

《ヘッダー部の特殊明細出力・印刷領域》

セクション	詳細	印刷領域1	印刷領域2
ヘッダー部の特殊明細出力	明細ブロック領域	領域の開始行	4
		領域の開始列	13
		領域の列数	8
	ヘッダー	行数	2
	明細	開始行	6
		行数	1
		明細数	6
	フッター	開始行	12
		行数	1

① 明細ブロック領域の設定をします。【A-①、B-①】

明細ブロック領域では、これまでの開始行や行数の設定に加え、開始列、列数の設定も必要となります。

【印刷領域 1】

開始列:13 列目	領域の列数: 8
開始行: 4 行	

領域の開始列は M 列としています。
A 列から順に 1 列目、2 列目…と数えると
M 列は 13 列目になります。
同じように請負金額の表示領域は M 列から T 列となるので列数は 8 列となります。

[印刷領域 2]

開始列:21 列目		領域の列数:4	
開始行:4 行			
1	U	V	W
2			
3			
4	工事受入金		
5	日付	金額	
6	入金明細-入金日	**入金明細-入金額	
7			

入金明細部分に関しては、領域の開始列は U 列としているので、21 列目となります。

領域の列数は U 列～X 列の 4 列となります。

② ヘッダーの設定をします。【A-②、B-②】

この書式では、どちらの領域においてもヘッダー行数が 2 行となります。

行数:2 行		印刷領域 1		印刷領域 2	
1	請負工事台帳				**頁
2					**印刷日付 2
3					
4		受注 (請負金額)			工事受入金
5	日付	税抜金額	消費税額	税込金額	金額
6	**請負受注明細-受注**請負受注明細-税抜**請負受注明細-消費税**請負受注明細-税込**入金明細-入金日**入金明細-入金額				

③ 明細の設定をします。【A-③、B-③】

明細もヘッダー同様、どちらの領域も同じ値となります。

開始行:6 行目		1 明細の行数:1 行		明細数:6	
6	*請負受注明細-受注	*請負受注明細-税抜	*請負受注明細-消費税	*請負受注明細-税込	入金明細-入金日
7					**入金明細-入金額
8					
9					
10					
11					
12	合計	**請負受注明細-税抜	**請負受注明細-消費税	**請負受注明細-税込	合計
					**入金明細-入金額

④ フッターの設定をします。【A-④、B-④】

フッターもヘッダー同様、どちらの領域も同じ値となります。

開始行:12 行目		行数:1 行			
11					
12	合計	**請負受注明細-税抜	**請負受注明細-消費税	**請負受注明細-税込	合計
					**入金明細-入金額

【注意】 Excel 書式で設定した明細数を超えるデータが存在する場合

Excel 書式上で設定した明細数を超えるデータが存在する場合は、その明細数を超えて印字することが出来ません。また、合計行に関しても、印字された明細を超えるデータは加算されません。データがすべて印字されるようにレイアウトと印刷設定値を調整してください。

【帳票項目名について】

ヘッダー部の特殊明細出力部分で利用できる帳票項目名は、項目定義内の「ヘッダー部の特殊明細」内にある項目となります。

出力設定(工事台帳)					
ヘルプ	プリンター設定	ページ設定	条件設定	プレビュー	印刷
F1	F2	F3	F5	F6	F7
CSV	Excel	ファイル送信	PDF	開じる	カレンダー
F8	F9	F10	F11	F12	Ctrl+F
基本条件					項目定義
どっと原価 NEO EX 工事台帳(日付別) 項目定義					
NO	帳票項目名	範囲	小計	参照メニュー	参照項目
ページヘッダー 開閉					
ヘッダー部の特殊明細 開閉					
718	**請負受注明細-税抜		○	工事マスター	工事請負金額税抜
719	**請負受注明細-税込		○	工事マスター	工事請負金額税込
720	**請負受注明細-消費税		○	工事マスター	工事請負金額消費税
721	**請負受注明細-受注日			工事マスター	工事請負受注日
722	**請負受注明細-受注日 Ex			工事マスター	工事請負受注日(Excelの「セルの書式設定」準拠)
723	**請負受注明細-完成日			工事マスター	工事請負完成日
724	**請負受注明細-完成日 Ex			工事マスター	工事請負完成日(Excelの「セルの書式設定」準拠)
725	**請負受注明細-契約工期-開始			工事マスター	工事請負契約工期開始
726	**請負受注明細-契約工期-開始Ex			工事マスター	工事請負契約工期開始(Excelの「セルの書式設定」準拠)
727	**請負受注明細-契約工期-終了			工事マスター	工事請負契約工期終了
728	**請負受注明細-契約工期-終了Ex			工事マスター	工事請負契約工期終了(Excelの「セルの書式設定」準拠)
729	**請負受注明細-引渡日			工事マスター	工事請負引渡日
730	**請負受注明細-引渡日 Ex			工事マスター	工事請負引渡日(Excelの「セルの書式設定」準拠)
731	**請負受注明細-客先注文番号			工事マスター	工事請負客先注文番号
732	**請負受注明細-備考1	備考:1~2		工事マスター	工事請負備考1
733	**入金明細-入金額		○	入金伝票	入金金額
734	**入金明細-入金日付			入金伝票	入金伝票日付
735	**入金明細-入金日付 Ex			入金伝票	入金伝票日付(Excelの「セルの書式設定」準拠)
736	**入金明細-備考1	備考:1~2		入金伝票	入金備考1
737	**売上明細-税抜		○	売上伝票	売上金額税抜
738	**売上明細-税込		○	売上伝票	売上金額税込
739	**売上明細-消費税		○	売上伝票	売上消費税
740	**売上明細-売上日付			売上伝票	売上伝票日付
741	**売上明細-売上日付 Ex			売上伝票	売上伝票日付(Excelの「セルの書式設定」準拠)
742	**売上明細-備考1	備考:1~2		売上伝票	売上備考1

帳票項目名の引用方法は、[2.-6\) 新たな項目を追加する\(項目定義を使う\)](#)をご参照ください。

<8> 特殊な形式③（請求書（納品書））

請求書（納品書）の書式では、印刷設定値シートに複数の値を設定することで1シート内に同じレイアウトを複数表示することができます。以下の図では、1シート内に①～③の3つのレイアウトを表示しています。

《書式シート》

	AB	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	
2	納品書(控)										〒 会社設定-住所1+住所2			
3	**発注者郵便番号										**会社設定-会社名			
4	**発注者住所1													
5	**発注者住所2										TEL 会社設定-TEL			
6	**発注者名称1										FAX 会社設定-FAX			
7	**発注者名称2													
9	行 数	商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額		備 考						
10	取引区分													
11	→売上明細-工事コード	**工事名称												
12	→売上明細-数量	**売上明細-品名+規格												
13														
14														
15														
16														
17	納入場所 **工事場所1				商 買 税		**売上-金額-消費税							
18	**工事場所2				合 計 金 額		**売上-金額-税込							
20	納品書										〒 会社設定-住所1+住所2			
21	**発注者郵便番号										**会社設定-会社名			
22	**発注者住所1													
23	**発注者住所2										TEL 会社設定-TEL			
24	**発注者名称1										FAX 会社設定-FAX			
25	**発注者名称2													
26														
28	行 数	商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額		備 考						
29	取引区分													
30	→売上明細-工事コード	**工事名称												
31	→売上明細-数量	**売上明細-品名+規格												
32														
33														
34														
35														
36	納入場所 **工事場所1				商 買 税		**売上-金額-消費税							
37	**工事場所2				合 計 金 額		**売上-金額-税込							
39	物品受領書										〒 会社設定-住所1+住所2			
40	**発注者郵便番号										**会社設定-会社名			
41	**発注者住所1													
42	**発注者住所2										TEL 会社設定-TEL			
43	**発注者名称1										FAX 会社設定-FAX			
44	**発注者名称2													
45														
47	行 数	商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額		備 考						
48	取引区分													
49	→売上明細-工事コード	**工事名称												
50	→売上明細-数量	**売上明細-品名+規格												
51														
52														
53														
54														
55	納入場所 **工事場所1				商 買 税		**売上-金額-消費税							
56	**工事場所2				合 計 金 額		**売上-金額-税込							
57														

①

②

③

書式シート

請求書

印刷設定値(請求書)

+

《印刷設定値シート》

	A	B	C	D	E
1	セクション	詳細		印刷領域1	印刷領域2
2	ページヘッダー	開始行		1,20,39	9,28,47
3		行数		8	2
4	レポートヘッダー	開始行			
5		行数			
6		2頁目以降※1	開始行		
7			行数		
8	明細	グループヘッダー	開始行		11,30,49
9			行数		1
10		奇数行	開始行		12,31,50
11		偶数行	開始行		13,32,51
12		行数			1
13		グループフッター	開始行		
14	行数				
15	レポートフッター	開始行		17,36,55	
16		行数		2	
17	ページフッター※2	開始行		19,38,57	
18		行数		1	
19	グループフッターは明細の背景を使用※3				
20	グループキー変更後に改ページする※4				
21	グループキーが同じ場合には2行目以降のキーを空白にする				
22	グループキー変更後にシート切替する※5				
23	1シート内の制限ページ数※6				
24	フッター行の値を明細行の計算式で使用する※7				
25	書式内で計算式、またはカラー印字を使用する※8			1	
26	ヘッダー部の 特殊明細出力	明細ブロック領域	領域の開始行		
27			領域の開始列		
28			領域の列数		
29		ヘッダー	行数		
30		明細	開始行		
31			1レコードの行数		
32			明細数		
33		フッター	開始行		
34	行数				
45	分割数			3	
請求書		印刷設定値(請求書)			

「請求書」書式シート
に対応する印刷設定値シート

【印刷設定値について】

印刷設定値シートの45行目にレイアウトの分割数を入力します。

その後、各レイアウトの開始行を半角カンマ区切りで設定します。例では、1つのシートを3分割して3つのレイアウトを表示しているため、各レイアウトの開始行の値を半角カンマ区切りで3つ入力します。

行数は複数の設定ができないため、全てのレイアウトはヘッダーや明細の行数を一致させる必要があります。

ます。

例えば①～③のレイアウトでは、ページヘッダーの行数は全て8行になるよう書式を作成しています。
このように、その他の範囲も全てのレイアウトが統一するように書式を作成してください。

①

ヘッダー開始行:1 行目(印刷領域1)	1	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
9 行目(印刷領域2)	9													
グループヘッダー開始行:11 行目	11													
明細開始行:12 行目(偶数)	12													
13 行目(奇数)	13													
レポートフッター開始行:17 行目	17													
ページフッター開始行:19 行目	19													

②

ヘッダー開始行:20 行目(印刷領域1)	20													
28 行目(印刷領域2)	28													
グループヘッダー開始行:30 行目	30													
明細開始行:31 行目(偶数)	31													
32 行目(奇数)	32													
レポートフッター開始行:36 行目	36													
ページフッター開始行:38 行目	38													

③

ヘッダー開始行:39 行目(印刷領域1)	39													
47 行目(印刷領域2)	47													
グループヘッダー開始行:49 行目	49													
明細開始行:50 行目(偶数)	50													
51 行目(奇数)	51													
レポートフッター開始行:55 行目	55													
ページフッター開始行:57 行目	57													

2) その他詳細設定

帳票の印刷設定値シートには、各印刷領域を設定する箇所とその他詳細設定をする箇所があります。
ここではその他詳細設定について説明します。

印刷領域 設定	印刷領域1	
	セクション	詳細
3	ページヘッダー	開始行
4		行数
5	レポートヘッダー	開始行
6		行数
7	2ページ以降	開始行
19	グループフッターは明細の背景を使用※3	
20	グループキー変更後に改ページする※4	
21	グループキーが同じ場合には2行目以降のキーを空白にする	
22	グループキー変更後にシート切替する※5	
23	1シート内の制限ページ数※6	
24	フッター行の値を明細行の計算式で使用する※7	
25	書式内で計算式、またはカラー印字を使用する※8	

細設定項目と設定内容は次の通りです。

《設定項目》

	詳細設定項目
1	グループフッターは明細の背景を使用
2	グループキー変更後に改ページする
3	グループキーが同じ場合には2行目以降のキーを空白にする
4	グループキー変更後にシート切替する
5	1シート内の制限ページ数
6	フッター行の値を明細行の計算式で使用する
7	書式内で計算式、カラー印字を使用する

《設定内容》

設定する→1(半角) / 設定しない→空白
(5のみ制限ページ数)

<1> グループフッターは明細の背景を使用

グループフッターを印字する際に、明細の背景を引き継ぐ設定が行えます。

ここでは、以下の請求書(工事別)の請求詳細書のシートを例にあげて説明します。

《書式シート》

										請求内訳										PAGE: *複合頁										
1																														
2	〒**発注者郵便番号										**会社設定-会社名																			
3	**発注者住所 1										〒**会社設定-郵便番号																			
4	**発注者住所 2										**会社設定-住所 1																			
5											**会社設定-住所 2																			
6	**発注者名称 1										TEL **会社設定-T E L																			
7	**発注者名称 2										**発注者コード FAX **会社設定-F A X																			
8	工 事 名										ご請求締日										ご請求No.									
9	**工事コード										注者回収営業担当																			
10	前回ご請求額										今回ご請求額										今回ご請求額									
11	入金残高-前回残高										入金残高-繰越残高										入金残高-繰越残高									
12	入金残高-今回入金										入金残高-今回入金調整										入金残高-今回入金調整									
13	売上明細-日付										売上明細-数量										売上明細-単価									
14	売上明細-品名										売上明細-入力金額										売上明細-金額									
15	売上明細-日付										売上明細-数量										売上明細-単価									
16	売上明細-品名										売上明細-入力金額										売上明細-金額									
17	**小計タイトル										明細-予約諸税抜										明細-金額-消費税									
18											明細-予約諸消費税										明細-金額-消費税									
19																														
20																														

- ① 明細の奇数行の背景が白、偶数行の背景が緑になるように書式を加工します。
- ② 明細とグループフッターの印刷設定値を設定します。

明細	奇数行	開始行		14
	偶数行	開始行		15
	行数			1
	グループフッター	開始行		16
	行数			2

- ③ グループフッターで明細の背景の設定を引き継ぐ場合は、該当の印刷領域に「1」を入力し上書き保存します。

例)印刷領域 2 に明細がある場合、印刷領域 2 の列に入力します。

18	行数	2	
19	グループフッターは明細の背景を使用※3		1
20	グループキー変更後に改ページする※4		

- ④ グループフッターにも明細の背景が反映されます。

18	行数	2	
19	グループフッターは明細の背景を使用※3		1
20	グループキー変更後に改ページする※4		

グループフッターの背景が書式で設定している薄黄色ではなく、明細行で設定している白と緑の交互になります

C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R
請求内訳															
100-0013 平成2年度地域福祉推進事業 路線15号															
2001001-00 路改良工事															
28/11/30 594															
今回請求額 今回入金額 入金調整額 繰越残高 今回売上額 今回調整額															
0 0 0 0 1,000,000 0															
No/日付 項目名/品名 数量 単位 単価															
28/11/10 工事売上 1.0 式															
《工事計》 (税 (消費															

- ⑤ グループフッターで明細の背景の設定をしない場合は、該当箇所を空白の状態の上書きします。
すると以下のように表示されます。

18	行数	2	
19	グループフッターは明細の背景を使用※3		
20	グループキー変更後に改ページする※4		

書式で設定されているグループフッターの背景がそのまま使用されます

C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T
請求内訳																	
100-0013 平成2年度地域福祉推進事業 路線15号																	
2001001-00 路改良工事																	
28/11/30 594 山口 明夫																	
今回請求額 今回入金額 入金調整額 繰越残高 今回売上額 今回調整額 消費税等																	
0 0 0 0 1,000,000 0 80.00																	
No/日付 項目名/品名 数量 単位 単価 金																	
28/11/10 工事売上 1.0 式 0.0 1.0																	
《工事計》 (税抜) 1.0 (消費税)																	

＜2＞ グループキー変更後に改ページする

グループ(明細に表示される業者や工事、社員など)が変わった際に、改ページをするか設定が行えます。ここでは以下の労務管理表(社員別)を例として説明します。この帳票では、社員がグループキーになり、社員が変わった時に改ページすることを意味します。

《書式シート》

1	労務管理表													**頁						
2	**会社名														**印刷日付					
3	**印刷範囲指定 1																			
4	社員	工事	日計	時間計	金額計	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額							
5	①労働者名、勤怠管理、出勤記録に付①														①労働者名、勤怠管理、出勤記録に付②		①労働者名、勤怠管理、出勤記録に付③		①労働者名、勤怠管理、出勤記録に付④	
6																				
7	**社員名称	**工事コード	**日数率	**時間率	**金額率	**労務数量 0 1	**労務金額 0 1	**労務数量 0 2	**労務金額 0 2	**労務数量 0 3	**労務金額 0 3	**労務数量 0 4	**労務金額 0 4							
8	**社員区分名称	**工事略称	**日数計	**時間計	**金額計	**労務数量 0 5	**労務金額 0 5	**労務数量 0 6	**労務金額 0 6	**労務数量 0 7	**労務金額 0 7	**労務数量 0 8	**労務金額 0 8							
9			**日数率	**時間率	**金額率	**労務数量 0 1	**労務金額 0 1	**労務数量 0 2	**労務金額 0 2	**労務数量 0 3	**労務金額 0 3	**労務数量 0 4	**労務金額 0 4							
10	**小計タイトル		**日数計	**時間計	**金額計	**労務数量 0 5	**労務金額 0 5	**労務数量 0 6	**労務金額 0 6	**労務数量 0 7	**労務金額 0 7	**労務数量 0 8	**労務金額 0 8							
11																				
12																				
37																				
38																				
39																				
40																				
41	《 総 合 計 》		**日数率	**時間率	**金額率	**労務数量 0 1	**労務金額 0 1	**労務数量 0 2	**労務金額 0 2	**労務数量 0 3	**労務金額 0 3	**労務数量 0 4	**労務金額 0 4							
42			**日数計	**時間計	**金額計	**労務数量 0 5	**労務金額 0 5	**労務数量 0 6	**労務金額 0 6	**労務数量 0 7	**労務金額 0 7	**労務数量 0 8	**労務金額 0 8							
43																				
44																				
◀ ▶																				
労務管理表(工事別) 印刷設定値(労務管理表(工事別)) ⊕																				
⋮ ▶																				

- ① グループキー変更後に改ページする場合は、印刷領域 1 の列に「1」を入力し、上書き保存をします。

グループキー変更後に改ページする※4	1
--------------------	---

- ② どっと原価のプレビューで確認すると、社員ごとにページが分かれて表示されます。
- この設定を行うと、明細内のグループフッター（小計行）は表示されず、レポートフッター（総合計）に社員計が表示されます。

《プレビューイメージ》

テスト会社 能

『表示順:社員順』『昇降降順:昇順』『期間:28/11/01~28/11/30』『社員:101~102』『未成・完成:両方』

社員	工事	日計	時間計	金額計	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
					就業内(h)		普通残業(h)		深夜残業(h)		早出残業(h)	
					休日(h)		外注業務(人)		常雇(人)		手当1(日)	
101 鈴木 慎一郎	D6001001-00				15.00	62,500	0.00	0	0.00		1.00	4,375
1 社員	県道15号線道路改良工事	2.00	18.00	56,375	0.00	0						
101 鈴木 慎一郎	S2003001-00				8.00	28,000	1.00	4,375	0.00		0	0.00
1 社員	第2工区地下町配管有設工事	1.13	9.00	32,375	0.00	0						

テスト会社 能

『表示順:社員順』『昇降降順:昇順』『期間:28/11/01~28/11/30』『社員:101~102』『未成・完成:両方』

社員	工事	日計	時間計	金額計	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
					就業内(h)		普通残業(h)		深夜残業(h)		早出残業(h)	
					休日(h)		外注業務(人)		常雇(人)		手当1(日)	
102 林 健二	D2001001-00				48.00	110,400	10.00	30,000	1.00	3,800		0
9 その他	県道15号線道路改良工事	8.13	85.00	188,980	8.00	24,960						
102 林 健二	D2001002-00				16.00	38,400		0		0		0
9 その他	豊後川沿修繕岸2工区	2.00	18.00	38,400		0						
102 林 健二	K2002001-00					0		0		0		0
9 その他	中央駅南新築工事	0.50	4.00	12,480	4.00	12,480						

《 総 合 計 》

10.6385.00219,94012.0037,4400.0000.0000.000

③ Excel 上で確認すると、同一シートで社員ごとにページが分かれて表示されます。

《Excel 出力イメージ》

Page. 1
28/11/21

テスト会社
『表示順:社員順』『昇順降順:昇順』『期間:28/11/01~28/11/30』『社員:101~102』『未成・完成:両方』

社員	工事	日計	時間計	金額計	数量		金額		数量		金額		数量	金額
					就業内(h)	休日(h)	普通残業(h)	外注労務(人)	深夜残業(h)	常雇(人)	早出残業(h)	手当1(日)		
101 鈴木 慎一郎	D2001001-00				15.00	52,500	0.00	0	0.00	0	1.00	4,375		
1 社員	県道15号線道路改良工事	2.00	18.00	56,875	0.00	0								
101 鈴木 慎一郎	S2003001-00				8.00	28,000	1.00	4,375	0.00	0	0.00	0		
1 社員	第2工区地下町配管布設工事	1.13	9.00	32,375	0.00	0								
《 総 合 計 》					23.00	80,500	1.00	4,375	0.00	0	1.00	4,375		
					0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0		

Page. 2
28/11/21

テスト会社
『表示順:社員順』『昇順降順:昇順』『期間:28/11/01~28/11/30』『社員:101~102』『未成・完成:両方』

社員	工事	日計	時間計	金額計	数量		金額		数量		金額		数量	金額
					就業内(h)	休日(h)	普通残業(h)	外注労務(人)	深夜残業(h)	常雇(人)	早出残業(h)	手当1(日)		
102 林 健二	D2001001-00				46.00	110,400	10.00	30,000	1.00	3,600	0.00	0		
9 その他	県道15号線道路改良工事	8.13	65.00	168,980	8.00	24,960								
102 林 健二	D2001002-00				16.00	38,400								
9 その他	豊城川改修護岸2工区	2.00	18.00	38,400	0	0								
102 林 健二	K2002001-00				0	0								
9 その他	中央駅南新築工事	0.50	4.00	12,480	4.00	12,480								
《 総 合 計 》					62.00	148,800	10.00	30,000	1.00	3,600	0.00	0		
					12.00	37,440	0.00	0	0.00	0	0.00	0		

労務管理表(工事別)

④ グループキーごとに改ページしない場合は、印刷設定値シートの該当箇所を空白の状態の上書き保存します。すると以下のように、改頁されず連続して表示されます。この場合は、明細内のグループフッター（小計行）に社員計が表示され、レポートフッターに総合計が表示されます。

《出力イメージ》

労務管理表													Page. 1	
テスト会社													28/11/21	
『表示順:社員順』『昇順降順:昇順』『期間:28/11/01~28/11/30』『社員:101~102』『未成・完成:両方』														
社員	工事	日計	時間計	金額計	数量		金額		数量		金額		数量	金額
					就業内(h)	休日(h)	普通残業(h)	外注労務(人)	深夜残業(h)	常雇(人)	早出残業(h)	手当1(日)		
101 鈴木 慎一郎	D2001001-00				15.00	52,500	0.00	0	0.00	0	1.00	4,375		
1 社員	県道15号線道路改良工事	2.00	18.00	56,875	8.00	28,000	1.00	4,375	0.00	0	0.00	0		
101 鈴木 慎一郎	S2003001-00				8.00	28,000	1.00	4,375	0.00	0	0.00	0		
1 社員	第2工区地下町配管布設工事	1.13	9.00	32,375	0.00	0								
《 社員計 》														
102 林 健二	D2001001-00				46.00	110,400	10.00	30,000	1.00	3,600	0.00	0		
9 その他	県道15号線道路改良工事	8.13	65.00	168,980	8.00	24,960								
102 林 健二	D2001002-00				16.00	38,400								
9 その他	豊城川改修護岸2工区	2.00	18.00	38,400	0	0								
102 林 健二	K2002001-00				0	0								
9 その他	中央駅南新築工事	0.50	4.00	12,480	4.00	12,480								
《 社員計 》														
《 総 合 計 》														

〈3〉 グループキーが同じ場合には 2 行目以降のキーを空白にする

グループ(明細に表示される業者や工事、社員など)が同じ場合に、2 行目以降も同じ名称を印字するか 1 行目のみ印字するかの設定が行えます。

ここでは、仕入集計表(工事別)を例として説明します。

この帳票では、業者がグループキーになり、明細ごとに業者名称を印字するか 1 行目のみ業者名称を印字するかの設定となります。

《書式シート》

1	仕入集計表(工事別)						**頁
2	**会社名						**印刷日付
3	**印刷範囲指定 1						
4	業者	工事	金額	消費税	税込金額	備考	
5	**業者コード	**業者略称	**工事コード	**工事略称	金額-今回税抜	**仕入金額-今回税抜	
6	**小計タイトル				**仕入金額-今回税抜	**仕入金額-今回税込	
7					**仕入金額-今回税抜	**仕入金額-今回税込	
8					**仕入金額-今回税抜	**仕入金額-今回税込	
37					**仕入金額-今回税抜	**仕入金額-今回税込	
38					**仕入金額-今回税抜	**仕入金額-今回税込	
39	《 総 合 計 》				**仕入金額-今回税抜	**仕入金額-今回税込	
40					**仕入金額-今回税抜	**仕入金額-今回税込	
**	仕入集計表(工事別)						印刷設定値(仕入集計表(工事別))

- ① 仕入明細の業者が同じ場合、2 行目以降に業者欄を空にする場合は、印刷設定値シートに「1」を入力し、上書き保存をします。

グループキー変更後に改ページする※4	
グループキーが同じ場合には2行目以降のキーを空白にする	1
グループキー変更後にシート切替する※5	

- ① 出力すると、すると以下のように 2 行目以降は業者名が印字されません。

《出力イメージ》

仕入集計表(工事別)				
どっと建設 株式会社				
『属性:通常,受入,会計,労務,機械,配賦,資材,勤怠受入,機械受入,労災保険,JV』				
業者	工事	金額	消費税	
00000001 社内原価	D2001001-00 県道 1 5 号線道路改良工事	559,880	0	
	S2003001-00 第 2 工区弦下町配管布設工事	457,680	0	
	W2005001-00 国道 2 号線道路改良工事	255,000	0	
《 業 者 計 》		1,272,560	0	
00000111 吉田生コンクリート(株)	D2001001-00 県道 1 5 号線道路改良工事	15,219,000	1,217,520	
	K2002003-00 栗田邸新築工事	4,000,000	320,000	
	S2003003-01 土津戸市弦歌町維持修繕工事	800,000	64,000	
	S2003003-01 土津戸市弦歌町維持修繕工事	800,000	64,000	
	S2003003-01 土津戸市弦歌町維持修繕工事	800,000	64,000	
	S2003003-01 土津戸市弦歌町維持修繕工事	800,000	64,000	
	W2005002-00 源歌町役場前道路工事	6,000,000	480,000	
《 業 者 計 》		23,419,000	2,273,520	
00000115 (株)成和産業 北陸営業所	K2002004-00 帝玉ビル新築工事	621,000	49,680	
《 業 者 計 》		621,000	49,680	
00000116 (株)金五郎商店	K2002005-00 吉田邸新築工事	4,282,260	342,580	
《 業 者 計 》		4,282,260	342,580	

- ② 仕入明細の業者が同じ場合に 2 行目以降に業者名を印字する場合は、印刷設定値シートの該当箇所を空白の状態の上書き保存します。出力すると、明細ごとに業者名が印字されます。

《出力イメージ》

仕入集計表(工事別)				
どっと建設 株式会社				
『属性:通常,受入,会計,労務,機械,配賦,資材,勤怠受入,機械受入,労災保険,JV』				
業者	工事	金額	消費税	
00000001 社内原価	D2001001-00 県道 1 5 号線道路改良工事	559,880	0	
00000001 社内原価	S2003001-00 第 2 工区弦下町配管布設工事	457,680	0	
00000001 社内原価	W2005001-00 国道 2 号線道路改良工事	255,000	0	
《 業 者 計 》		1,272,560	0	
00000111 吉田生コンクリート(株)	D2001001-00 県道 1 5 号線道路改良工事	15,219,000	1,217,520	
00000111 吉田生コンクリート(株)	K2002003-00 栗田邸新築工事	4,000,000	320,000	
00000111 吉田生コンクリート(株)	S2003003-01 土津戸市弦歌町維持修繕工事	800,000	64,000	
00000111 吉田生コンクリート(株)	S2003003-01 土津戸市弦歌町維持修繕工事	800,000	64,000	
00000111 吉田生コンクリート(株)	S2003003-01 土津戸市弦歌町維持修繕工事	800,000	64,000	
00000111 吉田生コンクリート(株)	S2003003-01 土津戸市弦歌町維持修繕工事	800,000	64,000	
00000111 吉田生コンクリート(株)	W2005002-00 源歌町役場前道路工事	6,000,000	480,000	
《 業 者 計 》		28,419,000	2,273,520	
00000115 (株)成和産業 北陸営業所	K2002004-00 帝王ビル新築工事	621,000	49,680	
《 業 者 計 》		621,000	49,680	
00000116 (株)金五郎商店	K2002005-00 吉田邸新築工事	4,282,260	342,580	
《 業 者 計 》		4,282,260	342,580	

＜4＞ グループキー変更後にシート切替する

グループ(明細に表示される業者や工事、社員など)が変わった際に、シートを切替える設定が行えます。ここでは以下の V210 支払査定表_書式(区分別：業者別)を例として説明します。この帳票では、業者がグループキーになり、業者が変わった時に改ページすることを意味します。

《書式シート》

1	**ユーザー名		**タイトル							**頁	
2	**会社名									**印刷日付 2	
3	**印刷範囲指定 1										
4	業者		工事		伝票番号	査定繰越額	今回仕入金額	今回支払残高	今回支払予定額	今回支払	仕入金
5	業者区分						消費税		消費税	予定額計	支払予定日
6	業者コード	**業者略称	**工事コード	**工事部門	査定-伝票番号	支払繰越額-税込定-仕入金額-税抜	回支払残高-税込-支払査定額-税抜	支払査定額-税込	査定-仕入金-年月	-年月	
7	**業者区分名称		**工事略称			**支払査定-仕入金額-消費税	**支払査定-支払査定額-消費税	**支払査定-支払予定日			
8						**支払査定-支払繰越額-税込定-仕入金額-税抜	回支払残高-税込-支払査定額-税抜	支払査定額-税込			
9	**小計タイトル					**支払査定-仕入金額-消費税	**支払査定-支払査定額-消費税				
10											
11											
36											
37											
38											
39											
40						**支払査定-支払繰越額-税込定-仕入金額-税抜	回支払残高-税込-支払査定額-税抜	支払査定額-税込			
41	《 総合計 》					**支払査定-仕入金額-消費税	**支払査定-支払査定額-消費税				
42											
支払査定表											
印刷設定値(支払査定表)											

- ① グループキー変更後にシートを切り替える場合は、印刷設定値シートの該当箇所に入力し、上書き保存します。

グループキーが同じ場合には2行目以降のキーを空白にする	
グループキー変更後にシート切替する※5	1
1シート内の制限ページ数 ※6	

- ② Excel 上で確認すると、以下のように社員ごとにシートが切り替わった形で表示されます。
この設定を行うと、明細内のグループフッター（小計行）は表示されず、レポートフッター（総合計）に業者計が表示されます。

《出力イメージ》

支払査定表(業者別)									
どっと建設株式会社									
『表示順:業者(コード)順 昇順』 『対象年月:18/08～18/08』									
業者	工事	伝票番号	査定繰越額	今回仕入金額	今回支払残高	今回支払予定額	今回支払	仕入金	
業者区分				消費税		消費税	予定額計	支払予定日	
119 (株) 早田倉庫 金沢支店	S2003002-00	設備部	0	4,000	4,320	4,000	4,320	18/08	
材料関係	第3工区川津町地区下水道工事			320		320		18/08/30	
119 (株) 早田倉庫 金沢支店	S2003003-00	設備部	0	4,000	4,320	4,000	4,320	18/08	
材料関係	横浜市中区天池町維持修繕工事			320		320		18/08/30	
119 (株) 早田倉庫 金沢支店	S2003003-02	設備部	0	4,000	4,320	4,000	4,320	18/08	
材料関係	横浜市中区天池町維持修繕工事(追加変更)			320		320		18/08/30	
《 総合計 》			0	12,000	12,960	12,000	12,960		
				960		960			
支払査定表(業者別)									
どっと建設株式会社									
『表示順:業者(コード)順 昇順』 『対象年月:18/08～18/08』									
業者	工事	伝票番号	査定繰越額	今回仕入金額	今回支払残高	今回支払予定額	今回支払	仕入金	
業者区分				消費税		消費税	予定額計	支払予定日	
121 ふかわ 株式会社	V2004001-00	電気部	0	11,000	11,880	11,000	11,880	18/08	
材料関係	優秀大教育学部改修仮設電気工事			880		880		18/08/30	
121 ふかわ 株式会社	V2004002-00	電気部	0	11,000	11,880	11,000	11,880	18/08	
材料関係	第一小学校2～3号電灯改修工事			880		880		18/08/30	
121 ふかわ 株式会社	V2004003-00	電気部	0	11,000	11,880	11,000	11,880	18/08	
材料関係	県医師会共同ビル新築工事			880		880		18/08/30	
《 総合計 》			0	33,000	35,640	33,000	35,640		
				2,640		2,640			

- ③ グループキー変更後にシート切替しない場合は、該当箇所が空白の状態で上書き保存します。

グループキーが同じ場合には2行目以降のキーを空白にする	
グループキー変更後にシート切替する※5	
1シート内の制限ページ数 ※6	

- ④ この場合、1シートに明細が連なって表示されます。

この場合は、明細内のグループフッター（小計行）に業者計が表示され、レポートフッターに総合計が表示されます。

《出力イメージ》

支払査定表(業者別)										Page. 1
どっと建設株式会社										2018/08/02
『表示順:業者(コード)順 昇順』『対象年月:18/08~18/08』										
業者 業者区分	工事	伝票番号	査定繰越額	今回仕入金額 消費税	今回支払残高	今回支払予定額 消費税	今回支払 予定額計	仕入月 支払予定日		
119 (株) 早田倉庫 金沢支店	S2008002-00 設備部		0	4,000	4,320	4,000	4,320	18/08		
材料関係	第3工区川瀬町地区下水道工事			320		320		18/08/30		
119 (株) 早田倉庫 金沢支店	S2008003-00 設備部		0	4,000	4,320	4,000	4,320	18/08		
材料関係	横浜市中区天池町維持修繕工事			320		320		18/08/30		
119 (株) 早田倉庫 金沢支店	S2008003-02 設備部		0	4,000	4,320	4,000	4,320	18/08		
材料関係	横浜市中区天池町維持修繕工事(追加変更)			320		320		18/08/30		
《 業者計 》			0	12,000	12,960	12,000	12,960			
				960		960				
121 ふかわ 株式会社	Y2004001-00 電気部		0	11,000	11,880	11,000	11,880	18/08		
材料関係	優秀大教育学部改修仮設電気工事			880		880		18/08/30		
121 ふかわ 株式会社	Y2004002-00 電気部		0	11,000	11,880	11,000	11,880	18/08		
材料関係	第一小学校2~3F電灯改修工事			880		880		18/08/30		
121 ふかわ 株式会社	Y2004003-00 電気部		0	11,000	11,880	11,000	11,880	18/08		
材料関係	県医師会共同ビル新築工事			880		880		18/08/30		
《 業者計 》			0	33,000	35,640	33,000	35,640			
				2,640		2,640				
《 総合計 》			0	45,000	48,600	45,000	48,600			
				3,600		3,600				
支払査定表										

Excel 出力でページ数が多い場合、速度を優先する場合に有効な設定です。出力ページが非常に多く、100 ページを超える場合は必ずこちらの設定を行ってください。

ここでは、以下の業者一覧表を例として説明します。この帳票では、A4 サイズで出力すると、1 頁に最大 6 つ明細が表示されるように書式が設定されています。

[illegible]

A4 サイズで出力
1 ページにつき
最大 6 明細

- ① 1 シート内の制限ページを設定する場合は、印刷設定値シートの該当箇所、表示したいページ数を入力し、上書き保存します。

グループキー変更後にシート切替する※5	
1シート内の制限ページ数※6	2
フッター行の値を明細行の計算式で使用する※7	

注) 毎ページに画像の出力が必要な場合は、1 シート内の制限ページ数を必ず「1」で設定します。

- ② Excel 上で確認すると、次のように 1 シートにつき 2 ページずつでシートが分かれて表示されます。

業者一覧表										Page: 1
テスト会社 業	フリガナ	T B L	取扱い品・業種	業者区分	担当者	曜日	備考	備考	備考	26/11/21
業名	住所	F A X	非認可可搬積 非認可可搬積 非認可可搬積 非認可可搬積	ランク	代表者	支店	支店	支店	支店	
業者メールアドレス	〒	電話番号	取扱い品・業種	業者区分	担当者	曜日	備考	備考	備考	
00000210	0761-55-0024	電気設備工事・機械器具設置	2	外注請負	田中 康一	31日	明細収支	明細収支	明細収支	
株式会社 光電機	土庫市芝川町5-7-3	芝川事務所 092-74397	材料	請負		31日	明細収支	明細収支	明細収支	
	092-1121									
00000211	0198-21-1111	とび土工事一般	2	外注請負	田中 康一	31日	明細収支	明細収支	明細収支	
中川建設 株式会社	土庫市西木町町西木町	北海道事務所 011-223399	材料	請負		31日	明細収支	明細収支	明細収支	
	4丁目7番地									
00000212	0155-12-1456	舗装	2	外注請負	佐藤 孝二郎	31日	明細収支	明細収支	明細収支	
阿川建設 株式会社	土庫市大宮町1丁目3番地	北海道事務所 011-002499	材料	請負		31日	明細収支	明細収支	明細収支	
	112-0022									
00000213	0155-55-5555	鉄筋工	2	外注請負	増島 太郎	31日	明細収支	明細収支	明細収支	
浦島建設 株式会社	土庫市見瀬町1-1-1		材料	請負		31日	明細収支	明細収支	明細収支	
	330-0022									
00000214	0155-00-1234	土工	2	外注請負	中村 正史	31日	明細収支	明細収支	明細収支	
株式会社 ナカムラ	土庫市美光町3-3-5	北海道事務所 011-620022	材料	請負		31日	明細収支	明細収支	明細収支	
	120-0025									
00000215	01557-8-7601	とび・土工一式	2	外注請負	村本 保之	31日	明細収支	明細収支	明細収支	
浅見建設 株式会社	土庫市新地町新見1-5-7	芝川事務所 076-32349	材料	請負		31日	明細収支	明細収支	明細収支	
	570-0012									

- ③ 1 シート内の制限ページ数を設定しない場合は、該当箇所が空白の状態の上書き保存します。
出力しますと、1 シートに全ページ表示されます。

業者一覧表										Page: 1
テスト会社 業	フリガナ	T B L	取扱い品・業種	業者区分	担当者	曜日	備考	備考	備考	26/11/21
業名	住所	F A X	非認可可搬積 非認可可搬積 非認可可搬積 非認可可搬積	ランク	代表者	支店	支店	支店	支店	
業者メールアドレス	〒	電話番号	取扱い品・業種	業者区分	担当者	曜日	備考	備考	備考	
00000210	0761-55-0024	電気設備工事・機械器具設置	2	外注請負	田中 康一	31日	明細収支	明細収支	明細収支	
株式会社 光電機	土庫市芝川町5-7-3	芝川事務所 092-74397	材料	請負		31日	明細収支	明細収支	明細収支	
	092-1121									
00000211	0198-21-1111	とび土工事一般	2	外注請負	田中 康一	31日	明細収支	明細収支	明細収支	
中川建設 株式会社	土庫市西木町町西木町	北海道事務所 011-223399	材料	請負		31日	明細収支	明細収支	明細収支	
	4丁目7番地									
00000212	0155-12-1456	舗装	2	外注請負	佐藤 孝二郎	31日	明細収支	明細収支	明細収支	
阿川建設 株式会社	土庫市大宮町1丁目3番地	北海道事務所 011-002499	材料	請負		31日	明細収支	明細収支	明細収支	
	112-0022									
00000213	0155-55-5555	鉄筋工	2	外注請負	増島 太郎	31日	明細収支	明細収支	明細収支	
浦島建設 株式会社	土庫市見瀬町1-1-1		材料	請負		31日	明細収支	明細収支	明細収支	
	330-0022									
00000214	0155-00-1234	土工	2	外注請負	中村 正史	31日	明細収支	明細収支	明細収支	
株式会社 ナカムラ	土庫市美光町3-3-5	北海道事務所 011-620022	材料	請負		31日	明細収支	明細収支	明細収支	
	120-0025									
00000215	01557-8-7601	とび・土工一式	2	外注請負	村本 保之	31日	明細収支	明細収支	明細収支	
浅見建設 株式会社	土庫市新地町新見1-5-7	芝川事務所 076-32349	材料	請負		31日	明細収支	明細収支	明細収支	
	570-0012									

業者一覧表										Page: 2
テスト会社 業	フリガナ	T B L	取扱い品・業種	業者区分	担当者	曜日	備考	備考	備考	26/11/21
業名	住所	F A X	非認可可搬積 非認可可搬積 非認可可搬積 非認可可搬積	ランク	代表者	支店	支店	支店	支店	
業者メールアドレス	〒	電話番号	取扱い品・業種	業者区分	担当者	曜日	備考	備考	備考	
00000216	076-7847-7878	電気設備工事・機械器具設置	2	外注請負	田中 康一	31日	明細収支	明細収支	明細収支	
株式会社 一内建設	土庫市美光町3-3-5	芝川事務所 092-74397	材料	請負		31日	明細収支	明細収支	明細収支	
	092-1121									
00000217	0155-55-5555	鉄筋工	2	外注請負	増島 太郎	31日	明細収支	明細収支	明細収支	
阿川建設 株式会社	土庫市見瀬町1-1-1		材料	請負		31日	明細収支	明細収支	明細収支	
	330-0022									
00000218	0155-00-1234	土工	2	外注請負	中村 正史	31日	明細収支	明細収支	明細収支	
株式会社 ナカムラ	土庫市美光町3-3-5	北海道事務所 011-620022	材料	請負		31日	明細収支	明細収支	明細収支	
	120-0025									
00000219	01557-8-7601	とび・土工一式	2	外注請負	村本 保之	31日	明細収支	明細収支	明細収支	
浅見建設 株式会社	土庫市新地町新見1-5-7	芝川事務所 076-32349	材料	請負		31日	明細収支	明細収支	明細収支	
	570-0012									

業者一覧表										Page: 3
テスト会社 業	フリガナ	T B L	取扱い品・業種	業者区分	担当者	曜日	備考	備考	備考	26/11/21
業名	住所	F A X	非認可可搬積 非認可可搬積 非認可可搬積 非認可可搬積	ランク	代表者	支店	支店	支店	支店	
業者メールアドレス	〒	電話番号	取扱い品・業種	業者区分	担当者	曜日	備考	備考	備考	
00000249	0761-90-0734	鉄筋工	2	外注請負	増島 太郎	31日	明細収支	明細収支	明細収支	
中村鉄工 株式会社	土庫市美光町3-3-5	芝川事務所 092-74397	材料	請負		31日	明細収支	明細収支	明細収支	
	092-1121									
00000248	0761-90-6398	舗装一式工事	2	外注請負	佐藤 孝二郎	31日	明細収支	明細収支	明細収支	
北陸建設 株式会社	土庫市美光町3-3-5	芝川事務所 022-142242	材料	請負		31日	明細収支	明細収支	明細収支	
	092-0126									
00000249	0768-51-5151	電気設備工事・機械器具設置	2	外注請負	田中 康一	31日	明細収支	明細収支	明細収支	
有限会社 三島インテリア建設	土庫市見瀬町4-3-2	芝川事務所 021-45643	材料	請負		31日	明細収支	明細収支	明細収支	
	092-1107									
00000250	0761-49-0032	とび・土工一式	2	外注請負	村本 保之	31日	明細収支	明細収支	明細収支	
高川建設事務所	土庫市内山町3-3-7		材料	請負		31日	明細収支	明細収支	明細収支	
	092-1107									
00000251	0761-39-0930	電気工事	2	外注請負	田中 康一	31日	明細収支	明細収支	明細収支	
株式会社 星山建設工業所	土庫市美光町3-3-5	芝川事務所 0761-39-0931	材料	請負		31日	明細収支	明細収支	明細収支	
	092-1107									

＜6＞ フッター行の値を明細行の計算式で使用する

フッターやヘッダーなど明細以外の値を明細行の計算式に使用する場合は、この設定を行います。

印刷設定値シートの入力以外にも設定が必要となりますので、合わせて説明致します。

ここでは、フッター(表示されている全工事の今回原価合計)から各工事の今回原価率を出す書式シートを例として説明します。

工事別原価管理表(原価率)															**頁	
**会社名															**印刷日付	
**印刷範囲指定1																
各工事の原価合計																
工事 発注者		受注日 実施開始日	完成日 実施終了日	今回請負金額 累計請負金額	今回売上金額 累計売上金額	入金額 未収入金	請負-原価 利益率	原価合計		↑ 今回原価 / ↓ 累計原価						
部門・工事受注区分		**項目名称-	**項目名称-					原価率								
**工事コード	**工事略称	**工事受注日-初回	**工事完成日-最終	**請求受注金額-今回税込	**売上金額-今回税込	**入金金額-累計	**受渡利益率-累計税込	**原価金額-今回税込			**要率区分名称1	**要率区分名称2	**要率区分名称3	**要率区分名称4	**要率区分名称5	
**工事発注者コード	**工事発注者名称	**工事実施工期-開始	**工事実施工期-終了	**請求受注金額-累計税込	**売上金額-累計税込	**未収入金額-累計税込	**受渡利益率-累計税込	**原価金額-累計税込			**要率区分名称1-今回税込	**要率区分名称2-今回税込	**要率区分名称3-今回税込	**要率区分名称4-今回税込	**要率区分名称5-今回税込	
工事部門名称		区分名称														
《 総合計 》				**請求受注金額-今回税込	**売上金額-今回税込	**入金金額-累計	**受渡利益率-累計税込	**原価金額-今回税込			**要率区分名称1-今回税込	**要率区分名称2-今回税込	**要率区分名称3-今回税込	**要率区分名称4-今回税込	**要率区分名称5-今回税込	
				**請求受注金額-累計税込	**売上金額-累計税込	**未収入金額-累計税込	**受渡利益率-累計税込	**原価金額-累計税込			**要率区分名称1-累計税込	**要率区分名称2-累計税込	**要率区分名称3-累計税込	**要率区分名称4-累計税込	**要率区分名称5-累計税込	
工事の原価合計																

$$\text{原価率} = \text{各工事の今回原価} \div \text{全工事の今回原価合計}$$

- ① 明細以外の値を明細部で計算式に使用する場合は、必ずセルの名称を変更する必要があります。
- ここでは「**原価金額-今回税込」という帳票項目が入力されている「J 列 58 行目」の名称を「TEST_A」に変更します。

数式バー左端の枠内でセルの名称を変更します。

「J58」⇒「TEST_A」

TEST_A	:	X	✓	f _x	**原価金額-今回税込
J					K
58					**原価金額-今回税込
59					**原価金額-累計税込

② 列を挿入し、計算式を入力します。

ここでは、原価率を出すため「=J7(**原価金額-今回税込)÷TEST_A(**原価金額-今回税込)」という計算式を入力します。

	J	K
4		
5	原価合計	原価率
6		
7	**原価金額-今回税込	=J7/TEST_A
8	**原価金額-累計税込	
58	**原価金額-今回税込	
59	**原価金額-累計税込	

④ 印刷設定値シートの「フッター行の値を明細行の計算式で使用する」という項目に、「1」を入力し、上書き保存します。

24	フッター行の値を明細行の計算式で使用する※7	1
----	------------------------	---

④プレビュー表示、Excel 出力すると、以下のように原価率を確認できます。

工事別原価管理一覧表						
テスト会社						
『表示順: 工事順』『昇順降順: 昇順』『期間: 26/11/01~26/11/30』『売上区分: 受注額』『売上基準: 進行基						
工事 発注者 部門・工事受注区分	受注日 実施開始 営業担当	今回請負金額 累計請負金額	請負-原価 利益率	原価合計	原価率	
101 -00 原価テスト工事	26/11/01	1,080,000	1,066,500	13,500	4.52%	
00000101 東川建設(株)		1,080,000	98.75%	13,500		
その他						
102 -00 原価テスト2	26/11/01	1,080,000	893,700	186,300	62.39%	
00000102 土津戸土木総合事務所		1,080,000	82.75%	186,300		
その他						
103 -00 原価テスト3	26/11/01	1,080,000	1,028,700	51,300	17.18%	
00000103 土津戸市役所土木課		1,080,000	95.25%	51,300		
その他						
104 -00 原価テスト4	26/11/01	1,080,000	1,032,480	47,520	15.91%	
00000104 弦下郡土木事務所		1,080,000	95.60%	47,520		
その他						
105 -00 原価テスト5	26/11/01	10,800,000	10,800,000	0	0.00%	
00000105 (株)土津戸土木		10,800,000	100.00%	0		
その他						
		15,120,000	14,821,280	298,720	100%	

<7> 書式内で計算式、またはカラー印字を使用する

Excel フリー書式内で計算式を使用、もしくはカラー印字する場合は、以下の設定を行ってください。
ここでは、工事別原価集計表に受注残を表示するために計算式を追加した例でご説明します。

計算式の追加方法は『2-7)計算式を使う(p.16)』をご参照ください。

N	O	P	Q	R
			**頁	
		**印刷日付		
売上金額	受注残	得意先略称		
**請負完成金額-累計税抜	=Q6-N6	**工事発注者名称	**請負受注金額-累計税抜	

- ① 受注残に、[=Q6-N6]と計算式が使用されています。

この書式の印刷設定値シートの「書式内で計算式、またはカラー印字する。」という項目に、「1」を入力し、上書き保存します。

書式内で計算式、またはカラー印字を使用する※8	1
工事別原価管理表	印刷設定値(工事別原価管理表)

- ② プレビューで確認した場合でも、計算式の計算結果が反映されます。

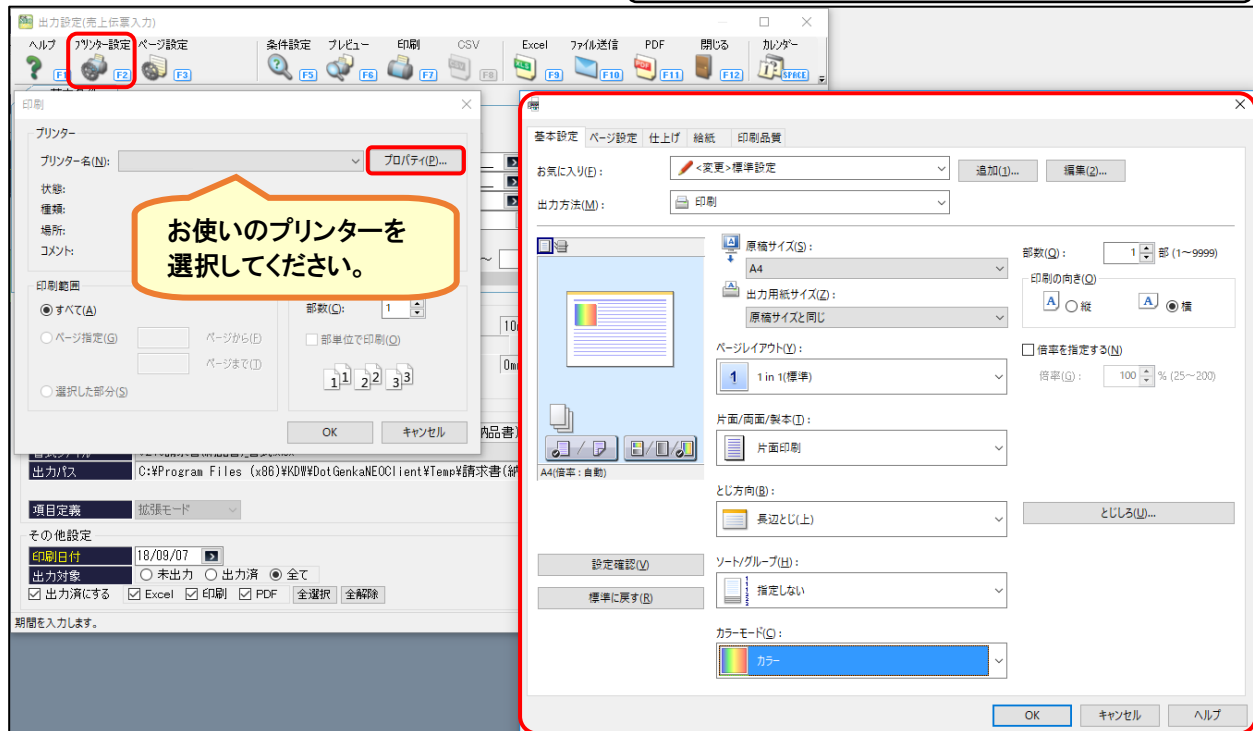
設定なし	設定「1」
受注残	受注残
0 #VALUE!	5,000,000

【注意】「書式内で計算式、またはカラー印字を使用する※8」を設定時のプリンター設定の動作

印刷設定値シート「書式内で計算式、またはカラー印字を使用する」に 1 を立てた時と、空白の時の「プリンター設定」及び「ページ設定」の動作は下記のようになります。

書式内で計算式、またはカラー印字を使用する※8	1
工事別原価管理表	印刷設定値(工事別原価管理表)

メニュー例：[売上伝票入力]－「出力」－「プリンター設



	書式内で計算式、またはカラー印字を使用する ※8	
	1 (有効)	空白 (無効)
プリンターの切り替え	○	○
サイズ (倍率) 変更	○	○
給紙方法の変更 (手差し印刷含む)	× ※1	○
印刷の向きの変更	× ※1	○
両面印刷	× ※2	○
カラー/白黒の切替	×	△ ※3

【※1】印刷設定値シート「書式内で計算式、またはカラー印字を使用する」に 1 を立てた場合は、「プリンター設定」及び「ページ設定」で※1 の設定を行っても、これらの設定は無効となり、出力結果に反映されません。※1 の設定を行う場合は、OS の「コントロールパネル」>「デバイスとプリンター」からプリンタードライバの印刷設定を変更するか、もしくはプリンターデバイスを別途追加後、印刷設定を変更し、「プリンター設定」から追加したプリンターデバイスを設定し直してください。ただし、プリンターによって、印刷時にプリンタードライバの設定が反映されない場合があります。

【※2】印刷設定値シート「書式内で計算式、またはカラー印字を使用する」に 1 を立てた場合は、「プリンター設定」や OS の「コントロールパネル」>「デバイスとプリンター」からプリンタードライバーの印刷設定を変更しても、両面印刷できません。一度 PDF や Excel に出力し、PDF や Excel で両面印刷設定を行い、印刷してください。

【※3】プリンタードライバーの印刷設定が「カラー」の場合、印刷設定値シート「書式内で計算式、またはカラー印字を使用する」に 1 を立てるとカラーで印刷されます。
また「書式内で計算式、またはカラー印字する」が空白の場合でも、プリンターによって、プリンター設定でカラー/白黒の切り替えが効かない場合があります。（下図△）この場合は、OS の「コントロールパネル」>「デバイスとプリンター」からプリンタードライバーの印刷設定を変更するか、もしくはプリンターデバイスを別途追加後、印刷設定を変更し、「プリンター設定」から追加したプリンターデバイスを設定し直してください。

◇ プリンター設定で、カラーに切り替える場合

	書式内で計算式、またはカラー印字を使用する ※8	
	1(有効)	空白(無効)
プリンタードライバー: 白黒	×	△
プリンタードライバー: カラー	○	△

◇ プリンター設定で、白黒に切り替える場合

	書式内で計算式、またはカラー印字を使用する ※8	
	1(有効)	空白(無効)
プリンタードライバー: カラー	×	△
プリンタードライバー: 白黒	○	○

各 Excel フリー書式ファイル内にある書式シート名、印刷設定値シート名はプログラムで管理しておりますので、シート名を変更しないでください。（出力エラーとなります）

なお、書式シート名、印刷設定値シート名のカッコは半角を使用しています。

レイアウトは変更可能です

書式シート名、印刷設定値シート名は
初期 Excel フリー書式ファイルと同一にしてください

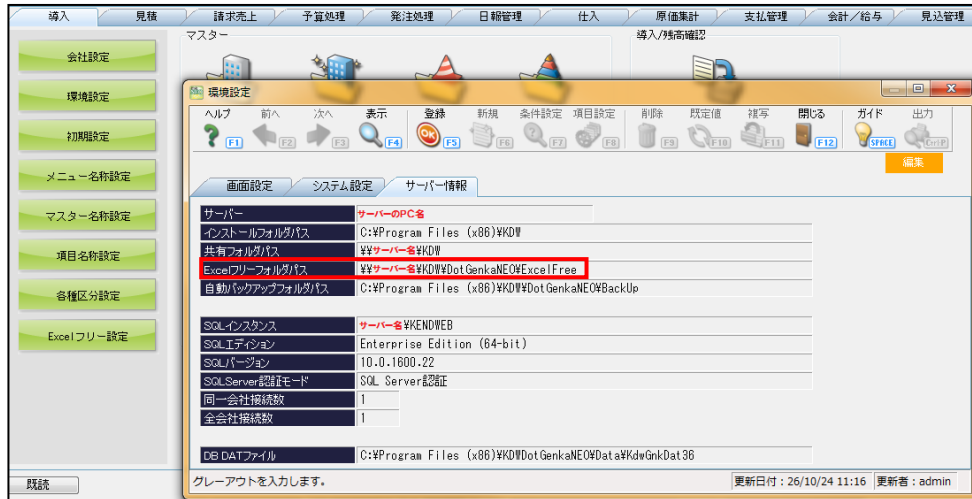
2) 雛形書式の保存先

【Excel フリー書式ファイルの保存先】

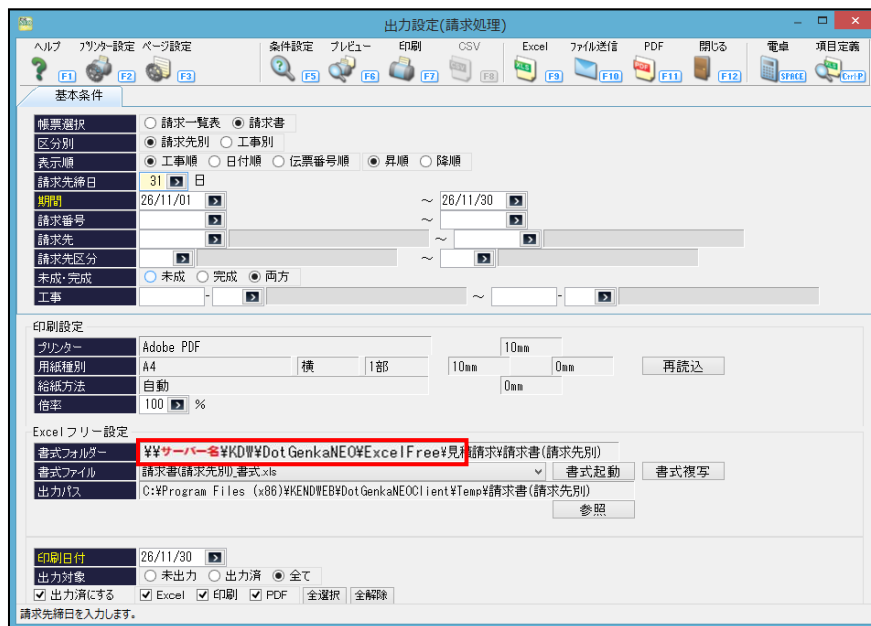
Excel フリー書式ファイルが保存されている場所は、環境設定の画面から確認できます。また、お手持ちの Excel フリー書式ファイルをどっと原価で使う場合も、以下の保存先に移行してください。

どっと原価のインストール先(サーバー)の共有フォルダ⇒

KDW⇒ DotGenkaNEO⇒ ExcelFree⇒ 各帳票名のフォルダ内



帳票出力画面に書式フォルダが表示されていますので、ご確認ください。



注)請求書のように、区分別にフォルダが分かれている帳票がございます。

3) Microsoft Excel のインストール

以下操作を行う場合は、Microsoft Excel を事前にインストールしていただく必要がありますので、ご注意ください。

- Excel 出力する場合
- 画像の挿入や背景色の変更など、カラー印字する場合
- 書式シートを独自に加工される場合
- Excel の関数(計算式)を使用する場合

初 版 2014 年 12 月 5 日
第 14 版 2023 年 8 月 22 日

製作・著作 株式会社 建設ドットウェブ
<https://www.kendweb.net/>

ご 注 意 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
本書の内容に関しては訂正・改善のため、予告なしに変更することがあります。
